テーマ　「子どもたちの今と未来の幸せをねがって」
～一人一人の豊かな育ちを支える質の高い幸せを～

平成30年度（2018）

第61回 北海道私立幼稚園教育研究大会
札幌ブロック大会
第50回 札幌市私立幼稚園教育研究大会

～ 大会開催要項 ～

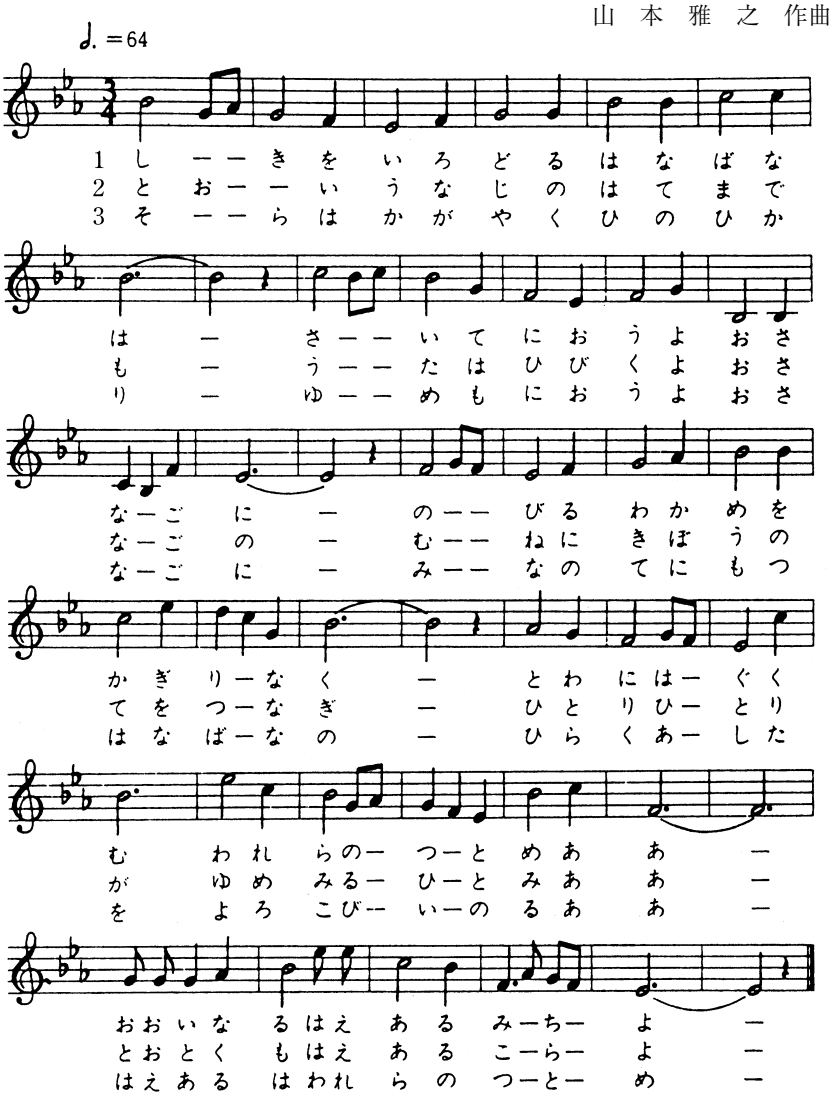
■開催日：平成30年10月19日（金）～20日（土）

■会　場：札幌市内幼稚園23園
わくわくホリデーホール（札幌市民ホール）
（札幌市中央区北１条西１丁目）

主催／公益社団法人 北海道私立幼稚園協会
一般社団法人 札幌市私立幼稚園連合会

幼稚園讃歌

鹿島鳴秋 作詞
山本雅之 作曲



日本私立幼稚園連合会
国公立幼稚園長会 制定

幼稚園讃歌

作詞 鹿島 鳴秋
作曲 山本 雅之

1

四季を彩る　花ばなは
咲いて匂うよ　おさな子に
伸びる若芽を　限りなく
永遠に育くむ　われらのつとめ
ああ　大いなる
栄えある道よ

2

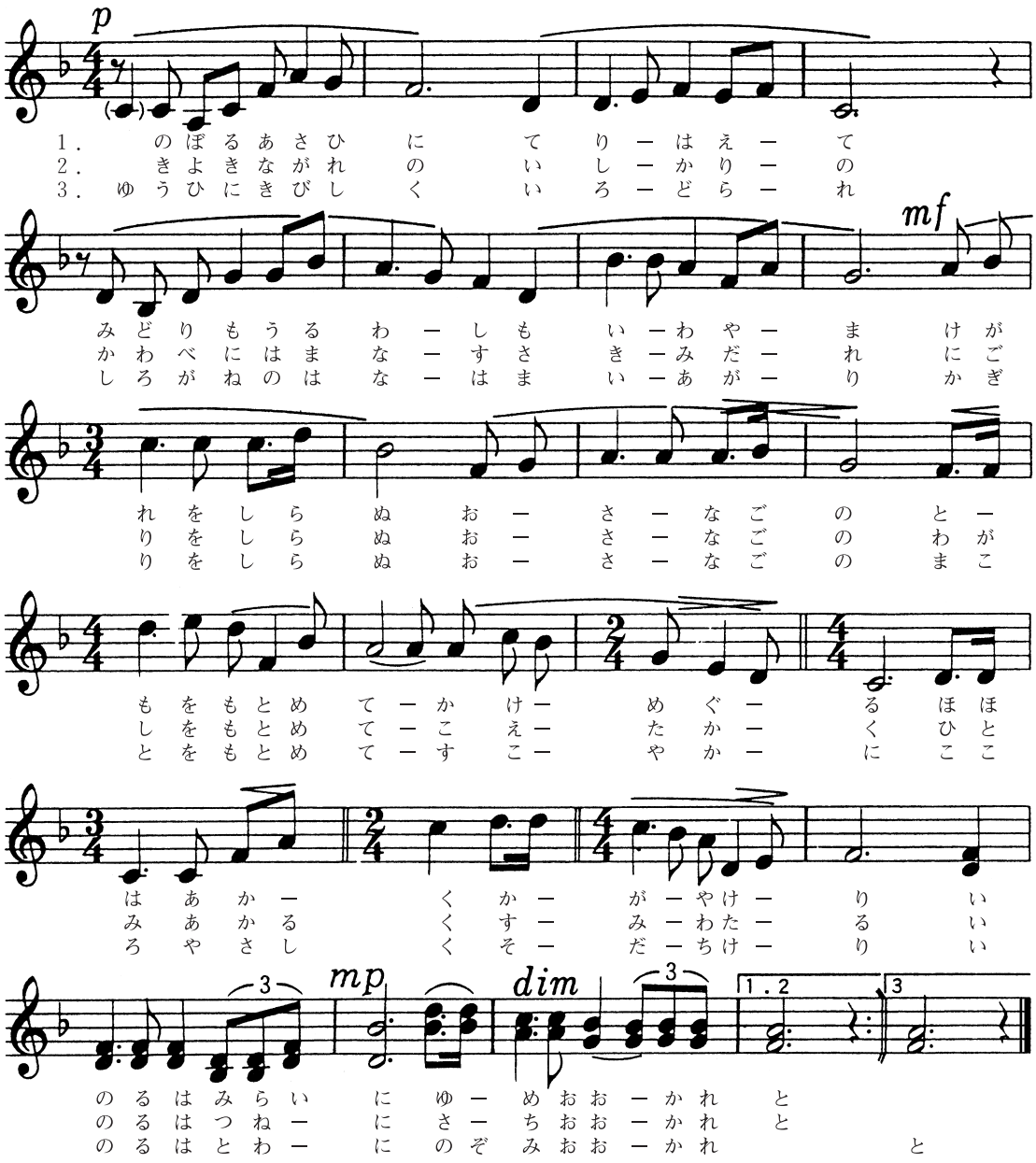
遠い海路の　果てまでも
歌はひびくよ　おさな子の
胸に希望の　手をつなぎ
ひとりひとりが　夢みる瞳
ああ　尊くも
栄えある子らよ

3

空はかがやく　陽の光り
夢も匂うよ　おさな子に
みなの手に持つ　花ばなの
開くあしたを　よろこび祈る
ああ　栄えあるは
われらのつとめ

札私幼讃歌

札幌市私立幼稚園連合会選定
丸谷　三實麿　作詞
坂井　　繁　作曲
遠田　京市　補作



札私幼讃歌

札幌市私立幼稚園連合会選定
作詞　丸谷三實麿

一、
昇る朝日に照り映えて
みどりも麗し藻岩山
穢れを知らぬ幼な子の
友を求めて駆け回る
頬は紅く赫けり
祈るは未来に夢多かれと

二、
清きながれの石狩の
川辺に浜茄子咲きみだれ
濁りを知らぬ幼な子の
わが師を求めて声高く
瞳明るく澄みわたる
祈るは常に幸多かれと

三、
夕陽にきびしく彩られ
白銀の花は舞いあがり
限りを知らぬ幼な子の
真実を求めて健やかに
こころ優しく育ちけり
祈るは永久に望み多かれと

第61回　北海道私立幼稚園教育研究大会　札幌ブロック大会
第50回　札幌市私立幼稚園教育研究大会

目　　次

あいさつ ･･･ 1

大会研究主題 ･･･ 3

大会要項・大会日程 ･･ 4

講師プロフィール ･･･ 6

【公開保育園】
第１会場　認定こども園　札幌大谷幼稚園 ･････････････････････････ 7
第２会場　札幌いづみ幼稚園 ･･････････････････････････････････10
第３会場　認定こども園　新琴似幼稚園 ･････････････････････････13
第４会場　新琴似育英幼稚園 ･･････････････････････････････････16
第５会場　北栄幼稚園 ･･･19
第６会場　幼保連携型認定こども園　おかだまのもり ･･････････････22
第７会場　あゆみ第二幼稚園 ･･････････････････････････････････25
第８会場　北都幼稚園 ･･･28
第９会場　認定こども園　北都 ･････････････････････････････････31
第10会場　北光幼稚園 ･･･34
第11会場　虹の森カトリック幼稚園 ･････････････････････････････37
第12会場　平岸幼稚園 ･･･40
第13会場　札幌ゆたか幼稚園 ･･････････････････････････････････43
第14会場　光の泉幼稚園 ･･･････････････････････････････････････46
第15会場　光塩学園女子短期大学附属認定こども園 ･･････････････49
第16会場　北海道文教大学附属幼稚園 ･･････････････････････････52
第17会場　あづま幼稚園 ･･･････････････････････････････････････55
第18会場　幸明幼稚園 ･･･58
第19会場　西野第２桜幼稚園 ･･･････････････････････････････････61
第20会場　認定こども園　山王幼稚園 ･･･････････････････････････64
第21会場　認定こども園　星の子幼稚園 ･････････････････････････67
第22会場　札幌市立かっこう幼稚園 ･････････････････････････････70
第23会場　札幌市立もいわ幼稚園 ･･･････････････････････････････73

免許更新講習受講について ･････････････････････････････････････76

大会運営委員 ･･･77

札私幼教育研究大会の歩み ･････････････････････････････････････78

あいさつ

公益社団法人　北海道私立幼稚園協会　会長
第61回 北海道私立幼稚園教育研究大会
大会長　**川　畠　教　孝**

本年度、北海道私立幼稚園教育研究大会札幌ブロック大会は、関係諸団体のご協力のもとに、札幌市で開催いたします。

今大会は、新たに平成30・31年度の教育研究課題である「子どもたちの今と未来の幸せをねがって～一人一人の豊かな育ちを支える質の高い幼児教育～」のテーマのもと、今後の保育に役立つ、実り豊かな大会になるよう準備をいたしました。

昨年は一部のブロックで変則的な開催となりましたが、今年度は従来通り全体会の他に、全道５ブロックにおいてブロック大会を開催することとしております。本年度も多くの皆様のご参加をよろしくお願い申し上げます。

さて、私たちの身の回りには様々なルールがあります。交通ルールのように法律により明文化されているものもあれば、スポーツのように競技ごとにルールが異なるものもあります。

ルールは自分も他人も不快な思いをせず、危険な状態にさせないため、自分と他者がスムーズに関わり、安全に生活し、楽しく競技などをするための取り決めです。

先日、日本大学アメリカンフットボールの問題がありましたが、この指導者はスポーツ界に関わるべきではなかったのです。自分の指導力不足に対し、ルールを破り、選手を犠牲にし、自分の保身と肩書きを求める。そんな人がスポーツ界にも増えたようで、とても残念です。スポーツ界はもとより社会においても、ルールを遵守することは大切なことであり、ルールをなくしては安心して生活できず、競技も成り立たなくなってしまいます。

「優しくなければ強くなれない。強さは優しさの中にある。強い人じゃないと優しさが持てない」との言葉があります。事の重大さを思い、名前、顔を出して記者会見を行った20歳の青年は強い心を持った人であり、きっと優しい心を持った青年だと私は思います。

幼稚園にも友達をたくさん作り、仲良く過ごすためのルールがあります。「人生に必要な知恵は全て幼稚園の砂場で学んだ」とうロバート・フルガムの言葉が如実に表しています。

今回の新幼稚園教育要領では「幼児期の終わりまでに育って欲しい姿」として、従来の５領域を具体的な「10の姿」として表現しています。教育要領、学園の教育理念のルールに則って指導・援助することが私たちの使命です。

健康増進に良く効く薬の但し書きに「この薬を飲むと健康になりますが、1,000万分の１の確率で死ぬことがあります」と書かれていたら恐らく薬を飲むことを躊躇する方が多いと思います。

私は、危険性が限りなくゼロに近くてもゼロでない限りは避けようとする慎重さと、可能性が限りなくゼロに近くても必要であればそれに向かって行動する大胆さを兼ね備え、そして、心強く優しい先生方に北海道の子どもたちの未来を託したいと思います。

本大会が札幌ブロック内の皆様をはじめ、参加される私立幼稚園や認定こども園等の先生方の実践的な保育研究の場として研鑽を積み重ねていただき、学んだ知識を活かし、より質の高い幼児教育・保育に取り組んでいただけることを期待し、開催のご案内といたします。

あいさつ

一般社団法人 札幌市私立幼稚園連合会 会長
第61回 北海道私立幼稚園教育研究大会
札幌ブロック大会
第50回 札幌市私立幼稚園教育研究大会
大会長 **前 田 元 照**

第61回北海道私立幼稚園教育研究大会札幌ブロック大会並びに第50回札幌市私立幼稚園教育研究大会が、大会初日は札幌市内10区からの公開園見学と保育討議、二日目はわくわくホリデーホールにて全体会と基調講演という内容のもと、10月19日(金)・20日(土)の二日間にわたり今年度も開催されます。

とても忙しい幼稚園の先生のお仕事、朝早くからの子ども達をお迎えに行くバス添乗から始まり、午前中の保育、お弁当や給食の準備、あっという間の午後の保育を終えて子ども達の帰りのバス添乗、その他夕方遅くなるまで園舎内外のお掃除や翌日の保育準備や打ち合わせ等々、来る日も来る日も息つく間もなくあっという間に一日が過ぎてまいります。

もっと職場間で自分たちの保育について語り合う時間がほしいとは思っても、中々自分の保育すらもゆっくりと振り返る時間がないのが現状ではないでしょうか？毎日元気一杯の笑顔で登園してくる子ども達、心が真っ直ぐでキラキラ純粋な瞳の子ども達と共に笑い、時には悩み、最後には成長や感動を職場の同僚や保護者の方々と共感し、「幼児教育」とは、一言では語り尽せない、奥の深く魅力満載の職業であります。

(公社)北海道私立幼稚園協会並びに(一社)札幌市私立幼稚園連合会では、園に勤務されておりますお一人お一人の教職員の皆様が、自園や自身を振り返り、今後の保育に活かして頂きたいという願いのもと、毎年研究大会を開催させて頂いております。

今大会のメーンであります基調講演は、写真家で森の案内人の小西貴士先生です。「子どもという自然～子ども観をストレッチしてみる～」をテーマにてご講演頂く予定です。

結びとなりますが、本年度、公開保育・分科会を予定されております各園の先生方、大会当日に至るまで何度も足を運び打ち合わせを重ね、準備等に当たって頂いております実行委員の先生方に心より厚く感謝申し上げます。札幌市内はもとより、全道各地からの沢山の先生方のご参加を心よりお待ち申し上げます。

大会研究主題

研究課題「子どもたちの今と未来の幸せをねがって」
～ 一人一人の豊かな育ちを支える質の高い幼児教育を ～

（主題設定の理由）

幼児教育のこれまでの歩み、現在、そして未来を考えたとき、その中心にある存在はいつも「子どもたち」です。

そして、幼児教育に携わり、子どもたちと共に日々生活する私たちが願うこと、それは「子どもたちの幸せ」です。このことは、たとえ時代が変わっても、けっして変わることがない幼児教育の原点です。

子どもたちにとって幸せとは何でしょうか。健康で心が安定し、ありのままの自分が愛されているという実感をもつこと。人は信頼できる存在であり、まわりの人と共に生きることが楽しい、うれしいと感じること。そして、興味のあることに夢中で取り組む中で、自分の力を十分に発揮し、大好きな人とその喜びを共感できることではないでしょうか。

子どもたちが大人になっていく過程の中で、社会はこれまでとは比較にならない程のスピードで劇的な変化をしていくことでしょう。この先、情報化、グローバル化がさらに進み、人工知能が発達し、今ある職業の半分以上が新しい職業に変わるであろうと言われています。そのような時代の中で、一人一人が自分のよさや可能性を認識し、周りの人の人格を尊重し、互いに支え合い協働しながら社会的変化を乗り越えていく。そして自分の役割を果たし、心豊かな生活を創り出していくことが人としての幸せにつながると思います。

教育という営みは、未来というベクトルを見据えながら行われるものではありますが、その未来は「今この時」の積み重ねによって創り上げられるものです。子どもたちの今の充実、今の幸せが、その時々で育まれるべき力を育み、それが未来の幸せにつながっていくのだと考えます。一人一人が幸福な人生の創り手となることが、私たちの願いです。

そのような趣旨のもと、平成30・31年度の教育研究主題を「子どもたちの今と未来の幸せをねがって～一人一人の豊かな育ちを支える質の高い幼児教育を～」としました。

平成29年３月31日に新しい幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領が告示され、平成30年度からはそれに基づいた幼児教育が実施されます。今回の改訂では「環境を通して行う教育」を引き続き基本とし、幼児の主体的な活動を促し、幼児期にふさわしい生活が展開されるようにすること、幼児の自発的な活動としての遊びを通して一人一人に応じた総合的な指導を行うこと等が重視すべき事項として示されています。

また、新しい時代に必要とされる資質・能力を踏まえ、幼稚園教育において育みたい資質・能力として「知識及び技能の基礎」、「思考力・判断力・表現力等の基礎」、「学びに向かう力・人間性等」の３つの柱が示されました。近年、国際的にも忍耐力や自己制御、自尊心といった社会情動的スキルやいわゆる非認知的能力といったものを幼児期に身に付けることの重要性が指摘されています。そのような中で、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿も示され、幼稚園等における各年齢にふさわしい指導の積み重ねが幼児期の終わりまでに育ってほしい姿につながっていくことや、幼児期に育まれた資質・能力が小学校以降の教育で育みたい資質・能力へと積みあがっていくことが共通認識されました。これからは、幼児教育と小学校教育との接続がさらに重要になってきます。

子どもたち一人一人の豊かな育ちを支えるものは、質の高い幼児教育です。公益財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構では、これまでも「保育の質」という重要なテーマについて研究研修を続けてきました。教育研究課題の研究主題を平成24年度より「広く、深く、ていねいに保育の質を考える～保育臨床の視点を大切にする研修と研究を進めよう～」、平成26年度より「子どもの『今』に寄り添い、子どもと『未来』をきずく～保育臨床の視点を大切に、保育の質を高めよう～」、そして、平成28年度より「人生のスタートにこそ良質な教育を～保育臨床の視点を大切に、保育の質を問いつづけよう～」とし、私立幼稚園・認定こども園における「保育の質の向上」を目指して研究研修を進めてきました。

幼児期の教育は生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであるという認識が縦断研究等で明らかになってきている今、私立幼稚園・認定こども園において、質の高い幼児教育を実践していく責任はますます大きくなってきています。質の高い幼児教育を実践していくためには、各園が建学の精神、教育理念、そして幼稚園教育要領等を基にして、社会に開かれた教育課程を編成し、それを実施し、評価し、改善を図っていくことが極めて重要です。

当機構では、幼稚園教育要領等の改訂に関連した課題、３歳未満児の発達の理解を基盤とした保育と家庭教育の支援についての課題、幼児期にふさわしい評価とそれを支えるECEQ（公開保育を活用した幼児教育の質向上システム）実施についての課題、園の教育運営の要となるミドルリーダー養成の課題等を重点課題としました。そして、質の高い幼児教育の実現に向けた様々な研究課題を、研修俯瞰図のカテゴリーに沿って編纂しました。

教育現場の実践者はもとより、子どもたちの幸せを願うすべての人々が、様々な場において本研究課題を広く活用し、活発に議論してくださることで、日本の幼児教育の質がさらに充実・向上し、子どもたち一人一人の豊かな育ちと生きる喜びにつながりますことを切に願っています。

第61回　北海道私立幼稚園教育研究大会　札幌ブロック大会
第50回　札幌市私立幼稚園教育研究大会

テーマ…「子どもたちの今と未来の幸せをねがって」
～一人一人の豊かな育ちを支える質の高い幼児教育を～

◆主　　催　公益社団法人　北海道私立幼稚園協会・一般社団法人　札幌市私立幼稚園連合会
◆共　　催　札幌市教育委員会
◆後　　援　札幌市私立幼稚園 PTA 連合会
◆開 催 日　平成30年10月19日㈮～10月20日㈯
◆参 加 者　札幌市私立幼稚園連合会加盟教職員および幼稚園関係者
北海道私立幼稚園協会加盟教職員および幼稚園関係者
札幌市市立幼稚園教職員および幼稚園関係者
◆参 加 費　1,500円
（免許更新受講者は、参加費の支払いの必要はありません）
◆申 込 先　札幌市私立幼稚園連合会事務局
〒063-0051　札幌市西区宮の沢１条１丁目　札幌市生涯学習総合センター５階
TEL：011-671-3590　FAX：011-671-3591

◆大会日程
【１日目】
１．各区における公開保育研究と分科会
日時：平成30年10月19日㈮　９：00～15：00
場所：札幌市内幼稚園23園（私立21園・市立２園）

区	公　開　園	区	公　開　園
中央区	認定こども園　札幌大谷幼稚園 札幌いづみ幼稚園	清田区	光の泉幼稚園
北　区	認定こども園　新琴似幼稚園 新琴似育英幼稚園	南　区	光塩学園女子短期大学附属認定こども園 北海道文教大学附属幼稚園
東　区	北栄幼稚園 幼保連携型認定こども園　おかだまのもり あゆみ第二幼稚園	西　区	あづま幼稚園 幸明幼稚園 西野第２桜幼稚園
白石区	北都幼稚園 認定こども園　北都	手稲区	認定こども園　山王幼稚園 認定こども園　星の子幼稚園
厚別区	北光幼稚園 虹の森カトリック幼稚園	市　立 幼稚園	札幌市立かっこう幼稚園 札幌市立もいわ幼稚園
豊平区	平岸幼稚園 札幌ゆたか幼稚園		

	9:00	9:30	12:00	13:00	15:00
日程：	受 付	公 開 保 育 研 究	昼　食	分　科　会	

※これは、おおよそのスケジュールです。詳細については、各公開園のページでご確認ください。

【２日目】全体会

日時：平成30年10月20日㈯　９：30～12：00

会場：札幌市民ホール　札幌市中央区北１条西１丁目　TEL：011-252-3700

	9:20	9:30	10:00	11:30	12:00
日程：	開場	セレモニー	基 調 講 演		閉会

開 会 式

○開会の言葉　副 大 会 長

○挨拶　大　会　長　前田　元照

（公社）北海道私立幼稚園協会会長　川畠　教孝

○祝辞　北海道知事　高橋はるみ　様

札 幌 市 長　秋元　克広　様

札幌市私立幼稚園ＰＴＡ連合会会長　佐々木和也　様

○札私幼讃歌

○閉式の言葉　副 大 会 長

基調講演

講師：小西貴士氏（写真家・森の案内人）

演題：「子どもという自然～子ども観をストレッチしてみる～」

◆参加にあたっての注意事項（１日目　公開保育）

・各自、上履きをご持参ください。

・園名の入った名札を用意し、胸につけてください。

・昼食をご持参のうえ、ゴミはお持ち帰りくだいますようご協力お願いいたします。

・研修ハンドブックをご持参ください。

（研修カテゴリー　公開保育：Ｂ２　分科会：Ｅ２）

・なお、公開園での茶菓子の接待は一切ありませんのでご了承ください。

・原則、公共の交通機関をご利用ください。ただ、駐車スペースのある公開園もありますので、詳しくは、各園の情報をご覧ください。

講師プロフィール

小西　貴士（こにし・たかし）氏

森の案内人／写真家（日本写真家協会会員）

森の案内人であり、写真家。八ヶ岳南麓にて汐見稔幸氏らと共に「ぐうたら村」という、保育者のための自然と文化の学校を主宰。森や野原で子どもたちと過ごしながら、子どもを含む「命を巡るうまく言葉にならないこと」をテーマに写真を撮り続ける。写真やことばを雑誌などで発表するかたわら、広く保育や子育てを応援するため、全国各地でスライドショウや写真展を開催する。主な著書に、『また おこられてん』（童心社）。『みてみて！』（福音館書店）。『子どもと森へ出かけてみれば』、『子どもは子どもを生きています』、『子どもがひとり笑ったら…』、『小さな太陽』（以上、フレーベル館）、共著に『おいでよ森へ』（ダイヤモンド社）、『心をとめて森を歩く』（フレーベル館）、『子ども・子育て支援シリーズ第３巻 子ども・子育て支援と社会づくり』（ぎょうせい）など。

オフィシャルブログ『ゴリの森のようちえん日記』
http : //ameblo.jp/gorilla-tarou/

＜小西個人事業＞
自然ガイド業関連：Nature Works 滴（しずく）
写真業関連：　　Photo Works 宙（そら）

＜小西勤務先　2017年度＞
清里聖ヨハネ保育園　森の保育担当　非常勤スタッフ
大妻女子大学　家政学部　児童学科　非常勤講師

公開保育研究　認定こども園 札幌大谷幼稚園

園長　辻　村　静　子

住所：〒064-0807 札幌市中央区南７条西７丁目290-2
TEL：011-511-3838　　FAX：011-531-2731
E-mail：ootaniyouchien@mad.biglobe.ne.jp
URL：http://www.s-ohtani.com

テーマ　『子どもと共に環境をつくり出す』

■ 園の概要

園児数・学級数（５月１日現在）	教 員 数	そ の 他　特 記 事 項
年長：　２学級　62名 年中：　２学級　53名 年少：　３学級　60名 乳児：　３学級　15名	３名 ４名 ６名 ８名 他　３名	
計 ：　10学級　190名	計　24名	

■ 園の教育方針

(1) 生命尊重～日常を通してすべてに命があることを知り健康で人を思いやる心を育てます。
(2) 報恩感謝～豊かな自然や人々の恩恵を知り美しいもの温かいものに感動し感謝する心を育てます。
(3) 和合精進～人とのかかわりによって生きることを知り、お互いに協力するとともに自立の心を育てます。

■ 園の特徴

・「ともに生き、ともに育ち合う、のびのび保育」の実践
・札幌の中心にありながら芝生のグラウンドがお寺の境内に続き、遊びと体力づくりの環境に恵まれています。近郊の自然を活用した園外保育も豊富に取り入れ、たくさんの発見や感動に出会う保育を行っています。
・代表的な伝統行事として、花まつり、報恩講、ひなまつりがあります。

■ 公開保育の内容（概要）

自由遊びでは境内の自然物を使ったごっこ遊びや泥だんご作り、子どもたちが中心となって楽しむカフェコーナーがあります。

年長では秋の自然物でお弁当を作ります。

年中では絵本『せんたくかあちゃん』を通してのごっこ遊びをします。

年少では園庭にある秋を見つけ、保育者や友達と一緒に楽しみます。

■ 公開学級と活動内容

クラス名	学　年	幼児数	主　な　活　動	担　任　名
く　　ま	年長	31	秋のお弁当作り	長谷川　綾　香
ぞ　　う	年中	27	発表会に向けての活動	浅　海　さゆり
ひ　よ　こ	年少	21	秋探し	清　水　昭　子 山　西　麻　美
もも・いちご さくらんぼ	0～2歳児	15	通常通りの保育をしています。	竹　島　美　和 菊　池　琴　美 中　川　みゆき 竹　本　り　か

司会　前田　明恵
（認定こども園　札幌大谷幼稚園）

記録　清水　昭子
（認定こども園　札幌大谷幼稚園）

8:30	9:00	11:15	11:30	12:00	13:00	15:00
受付	公　開　保　育	休憩	保育研究	昼　　食	分　科　会	

免許更新者は公開保育・保育研究９時～12時まで。午後からはガーデンパレスで講習になります。

分　科　会　テーマ　共に育ち合える環境

講　　師　藤田　春義
（こどものとも社）

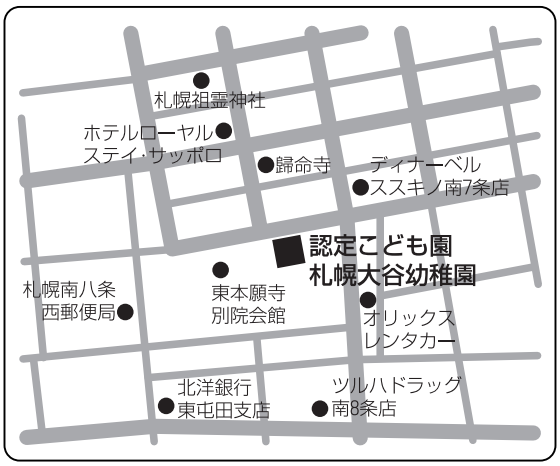
司会　前田　明恵
（認定こども園　札幌大谷幼稚園）

記録　二又　香緒里
（認定こども園　札幌大谷幼稚園）

●●●●●会場園案内●●●●●

地下鉄南北線『すすきの駅』で下車。市電外廻り乗車、『東本願寺』にて下車。徒歩１分。

札幌別院の駐車場は、利用できませんので、車でお越しの方は近隣の駐車場をご利用ください。



分科会内容

〈テ　ー　マ〉

共に育ち合える環境

〈テーマ設定の理由〉

自発的な活動としての遊びは、子どもたちの興味や関心に対して、育って欲しい願いを持ちながら、環境を構成することで成立します。

共に育つことを願いながらの環境構成を学びたいと思っています。

〈実践研究の取り組み〉

札幌の中心部にありながら、自然に囲まれた我が園は身近に四季を感じる事ができ、春には草花を使った、たたき染め、色水ごっこ、レストランごっこ、せっけんの泡を使ってのケーキ屋さんなどの遊びが展開されました。夏には水を使った遊びが盛んになり、雨どいから流れた小さな池作りや泥遊びなど全身を使って楽しみました。秋には落ち葉を使ったフロッタージュやどんぐり拾い、ブドウやタマネギの皮を使っての染め物ごっこを子どもたちが中心となり遊びを楽しんでいます。泥だんごでは、仕上げまでの工程を楽しみ、壊れたらまた作るという繰り返しの中で子どもたちの成長を感じています。

畑ではたくさんの野菜を育てており、収穫の喜びや、『食べる』ことの大切さを伝えています。採れたての野菜をそのまま洗って味わうことや、調理していただくことは、なによりのごちそうであり、子どもたちにも大人気です。私たちは『いのち』をいただいて大きくなるということを畑の活動を通して学んでいます。

遊びを通し自分たちでつくり出す楽しさ、喜びを知り、その中で発想力、行動力、達成感など様々な力を身に付け、自信につながっている中で、年少組では秋のものを使って遊びます。年中組は絵本『せんたくかあちゃん』を通して、子どもたちと物語の世界を楽しみます。年長は自分たちで話し合いをし、自然物を使った秋のお弁当作りをします。子どもたちの声を拾い主体的な学びができるよう、取り組んでいきたいと思っております。

毎日の保育を通し子どもたちとの環境づくりは、まずは安心感を生み、受容されていると感じることのできる環境を私たちが作ることだと感じています。幼児期に様々なことに興味を持ち、いろいろな体験をすることは大切な育ちであり、自分の考えで動けることが私たちの願いであります。そして、子ども達が何か興味を持った時、そのために考えて動こうとした時、私たちが気づき、応えることで共に育ち合える環境ができるのだと日々の保育を通して学ばせてもらっています。まだまだ力不足で保育の幅を広げるなどの課題も多く、保育者間で話し合いを持ち、子ども達の主体性を大切にしながら環境をつくっていけるよう、これからもしっかりと取り組んでいきたいと思います。

公開保育研究　札幌いづみ幼稚園

園長　杉　原　美珂子

住所：〒064-0917 札幌市中央区南17条西９丁目1-35
TEL：011-511-1974　　FAX：011-531-8203
URL：http://www.sapporo-izumi.com/

テーマ　一人一人が力を発揮して、みんなで作り上げる
おかいものごっこを目指して。

■ 園の概要

園児数・学級数（５月１日現在）	教 員 数	そ の 他　特 記 事 項
年長：　２学級　40名 年中： 年少：　混合２学級　39名 30名	２名 ２名	※年少・年中混合で２クラスを構成
計　：　４学級　109名	計　４名	

■ 園の教育方針

・自立の芽生えを伸ばそう。
・協力しあって伸びよう。
・知恵の力と豊かな感性を培い、創造する力を育てる。
・感謝する気持ちを持とう。

■ 園の特徴

・ピアジェ理論に基づく数概念や理論的思考の基礎を教育方法や教材に組み込んでいます。
・体の各機能がバランス良く成長し、心身の健康が保たれることをねらい、専門講師による体育あそびを取り入れています。
・音楽をとおして集中力・反射反応能力・把握力・判断力を育てることを目的として専門講師によるリトミック活動を取り入れています。

■ 公開保育の内容（概要）

『おかいものごっこ』（10／25実施）に向けて、４クラス混合で４つの店（担当）に分かれて、話し合いや製作等の活動をします。

■ 公開学級と活動内容

クラス名	学　年	幼児数	主　な　活　動	担　任　名
つ　　き	年長	19	※４クラス混合で４つのグループに分かれて『おかいものごっこ』の準備をする。	松　田　　彩
ほ　　し	年長	21		牧　野　映　見
こ　と　り	混合 少／中	16／18		後　藤　莉　奈
は　　な	混合 少／中	14／21		坂　尻　真　紀

司会　熊谷　ひとみ（札幌いづみ幼稚園）　　**記録**　郷頭　貴子（札幌いづみ幼稚園）

9:00　9:30　11:00　11:30　12:00　13:00　15:00

受付	公　開　保　育	休憩	保育研究	昼　　食	分　科　会

免許更新者は公開保育・保育研究９時～12時まで。午後からはガーデンパレスで講習になります。

分　科　会　テーマ　幼保小連携の必要性とその内容
～よりよい連携を計るための相互理解～

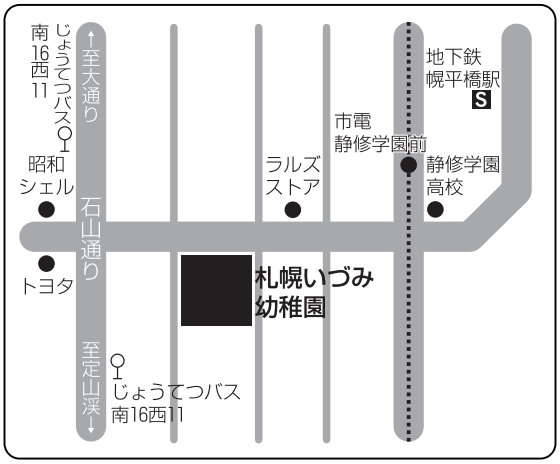
講　　師　川口　玲子
（札幌市立山鼻小学校　教頭）

講　　師　梅澤　詠子
（札幌市立山鼻小学校　教務主任）

司会　熊谷　ひとみ（札幌いづみ幼稚園）　　**記録**　後藤　莉奈（札幌いづみ幼稚園）　牧野　映見（札幌いづみ幼稚園）

●●●●●会場園案内●●●●●

◆地下鉄
南北線幌平橋駅下車２番出口　徒歩９分
◆市電
静修学園前下車　徒歩５分
◆じょうてつバス
南16西11下車　徒歩３分
・南55　札幌駅⇔硬石山
・南54　真駒内本町⇔札幌駅
・南64　真駒内本町⇔札幌駅北口
・南４｛真駒内本町⇔西11丁目／南町４丁目⇔西11丁目｝
駐車場はありません



分科会内容

〈テ　ー　マ〉

幼保小連携の必要性とその内容

～よりよい連携を計るための相互理解～

〈テーマ設定の理由〉

子どもたちが在園の間、私たち保育者は心を尽くしてその成長の手助けとなるよう、大切に保育にあたっています。その子どもたちが手を離れ小学校へと飛び立っていく姿に毎年胸がいっぱいになる思いです。

では、その子どもたちが小学校に行ってからどのように生活しているのか困っていることはないか、先生の話は聞けているか、お友達はできたか・・・心配なことは多々あります。

受けて下さる小学校も、どんな子どもたちがくるのかと思われているところがあるのではないでしょうか。

そのような互いの不安や心配が解消され、また、何より子どもたちが安心して小学校に期待をもって入学し、より良い学び・育ちにつながるようにするためにはどのような連携が必要なのか小学校側からの思いや意見を聞かせて頂ける場になればと思います。

〈参加者へのお知らせ〉

上履きをご用意下さい。

公開保育研究　認定こども園 新琴似幼稚園

園長　須　藤　勝　麿

住所：〒001-0908 札幌市北区新琴似８条３丁目1-20
TEL：011-761-9298　　FAX：011-761-0761
E-mail：info@shinkotoni-yo.ed.jp
URL：http://www.shinkotoni-yo.ed.jp

テーマ　様々な体験を通じて幼児期の終わりまでに育ってほしい子どもの姿

■ 園の概要

園児数・学級数（５月１日現在）	教 員 数	そ の 他　特 記 事 項
年長：　３学級　84名 年中：　３学級　88名 年少：　３学級　80名 満３歳児：１学級　１名	３名 ３名 ３名 １名	２号認定38名含む
計 ：　10学級　252名	計　10名	

■ 園の教育方針

幼児期に必要な、様々な生き生きとした生活を体験させ、体験を通して優しい心と、たくましい身体を育み、自主性・協調性・創造性・知性を養い情操豊かな感性と素直で明るい健康な子どもに育つよう努める。

■ 園の特徴

隣に神社の境内、小・中学校に囲まれた緑豊かな文教区の中で伸び伸びと保育をしています。様々な体験の中から生きる力を育みます。ピアジェ理論に基づく教材「めざましあそび」を年齢に応じて使用しています。

■ 公開保育の内容（概要）

年少はハロウィン製作をします。
年中は発表会に向けた導入の一環として劇遊びをします。
年長こすもす組はめざましあそび教材から発展させた言葉遊びを行います。
年長ひまわり組は科学絵本「しぜん」を使った保育を行います。

■ 公開学級と活動内容

クラス名	学　年	幼児数	主　な　活　動	担　任　名
い　ち　ご	年少	27	ハロウィン製作	佐　藤　あゆみ
ちゅうりっぷ	年中	29	劇遊び	谷　山　美　純
ひ　ま　わ　り	年長	28	月刊誌「しぜん」より「宇宙」	下　重　絵里子
こ　す　も　す	年長	28	めざましあそび発展 言葉・文字の活動	森　本　真　悠

司会　末永　歩
（認定こども園　新琴似幼稚園）

記録　戸坂　妥世
（認定こども園　新琴似幼稚園）

9:00	9:30	11:15	11:30	12:00	13:00	15:00
受付	公　開　保　育	休憩	保育研究	昼　　食	分　科　会	

免許更新者は公開保育・保育研究９時～12時まで。午後からはガーデンパレスで講習になります。

分　科　会

テーマ　**発達心理学を保育に活かす**
私たちの目指す子どもの姿とは～子どもの育ちを捉える

助　言　者　中野　　茂
（札幌国際大学心理学科　教授）

司会　加藤　智香子
（認定こども園　新琴似幼稚園）

記録　沼田　梨花
（認定こども園　新琴似幼稚園）

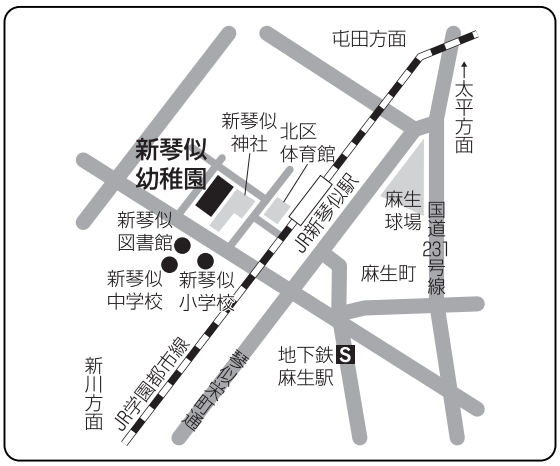
●●●●●会場園案内●●●●●

◆地下鉄
南北線　麻生駅　徒歩15分

◆バス
地下鉄麻生駅３番出口
麻05・13・14・17
新琴似８条３丁目下車　徒歩１分

◆JR
新琴似駅　徒歩　８分

駐車場　10台程度



分科会内容

〈テ　ー　マ〉

発達心理学を保育に活かす

私たちの目指す子どもの姿とは～子どもの育ちを捉える

〈テーマ設定の理由〉

幼児期に身近な環境を通し主体的にかかわり心動かされる体験をしていく中で、いろいろな資質、能力を獲得し成長していく。発達段階に即したきめ細かな保育を行うにはどのような目で子どもを捉えることがよいのだろうか。

〈実践研究の取り組み〉

当園では様々な行事・体験の中で子どもたちが主体的に学んでいけるような保育を目指している。子どもたちが自分の興味や欲求に基づいて教材や行事に意欲的に取り組んで行くためには、どのような環境構成や援助が必要なのか。また、保育を通してどのような姿に育ってほしいのか。具体的な実例を通して協議していく。

〈参加者へのお知らせ〉

講義を聞いた後にグループディスカッションをする予定です。

公開保育研究 新琴似育英幼稚園

園長　南　條　蓉　子

住所：〒001-0907 札幌市北区新琴似７条13丁目1-28
TEL：011-761-2588　　FAX：011-761-6264
E-mail：shinkotoni@ikueigakuen.ed.jp
URL：http://www.ikueigakuen.ed.jp

テーマ　お店屋さんごっこへ向けて、期待を引き出す保育を目指して

■ 園の概要

園児数・学級数（５月１日現在）	教 員 数	そ の 他　特 記 事 項
年長：　２学級　44名	４名	満３歳児は年少との混合クラスです。
年中：　３学級　64名	６名	園長１名　主任１名　副主任１名
年少：　３学級　48名	６名	一時預かり保育　３名　補助教諭　６名
満３歳児　２名	他　１名	未就園児教室　１名
計：　８学級　158名	計　17名	事務　３名　バス運転手　３名

■ 園の教育方針

「おはよう・さようなら」と言える挨拶の心、「ありがとう」と言える感謝の心、「ごめんなさい」と言える素直な心を大切に、幼児の年齢に合わせ身体的・精神的な発達に応じた望ましい経験をあたえ、ひとりひとりの才能を正しく助長させ、社会生活への適応性を育てるために全人教育を目標としております。

■ 園の特徴

集団生活への経験から、協力心と自立心を養い、「なかよく、げんきに、はげむ」を園訓に健康と人間関係を大切にする教育内容です。また、園外活動を多く取り入れ、子ども達に様々な経験の機会を作り、感性の幅を広げることで、発想力や創造性に溢れた子どもになるよう保育を行っています。

■ 公開保育の内容（概要）

全クラス、お店屋さんごっこに向け各クラスで考えた品物や看板作りなどを行います。

■ 公開学級と活動内容

クラス名	学　年	幼児数	主　な　活　動	担　任　名
た ん ぽ ぽ	年少	19	お店屋さんごっこに向けての品物づくり	重　藤　美　砂
す ず ら ん	年中	22	〃	星　野　純　奈
ひ ま わ り	年長	22	〃	倉　橋　亜　子

司会　日向寺　佳寿美（新琴似育英幼稚園）　**記録**　田中　美帆（新琴似育英幼稚園）　加藤　優奈（新琴似育英幼稚園）

9:00	9:30	11:10	11:30	12:00	13:00	15:00
受付	公　開　保　育	休憩	保育研究	昼　　食	分　科　会	

免許更新者は公開保育・保育研究９時～12時まで。午後からはガーデンパレスで講習になります。

分　科　会　テーマ　年齢や発達に合わせたおもちゃ

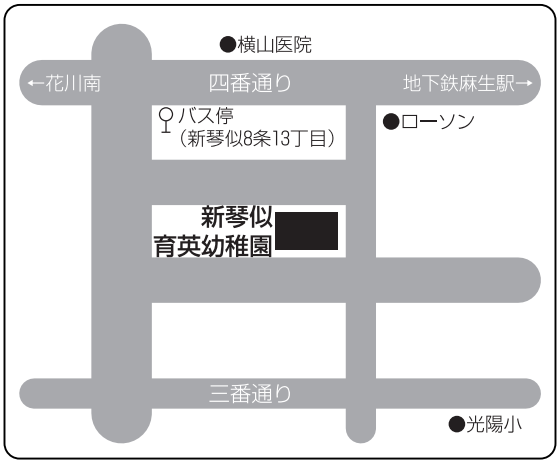
講　　師　杉本　英樹
（ハンズオントーイ　キンダーリープ店長）

司会　日向寺　佳寿美（新琴似育英幼稚園）　**記録**　栗林　夏花（新琴似育英幼稚園）　髙橋　里奈（新琴似育英幼稚園）

●●●●●会場園案内●●●●●

◆バス
中央バス「新琴似８条13丁目」下車
徒歩　４分

駐車場～20台程度



分科会内容

〈テ　ー　マ〉

年齢や発達に合わせたおもちゃ

〈テーマ設定の理由〉

「おもちゃ」と一口に言っても、様々な種類・遊び方、どんな育ちに繋がるか等、改めて考えてみることで、今使っているおもちゃの見直しや、新たな発見が出来るのではないかと思い、このテーマを設定しました。おもちゃへの理解を深め、より良い保育に繋げていきたいと考えております。

〈実践研究の取り組み〉

１学期の早い時期から、自由遊びの時間に「お店屋さんごっこ」が子ども達の間で流行し始めました。お店を作るには何が必要なのか？と考え、商品や看板、お金や営業時間まで色々と考えながら製作をしました。お客さんを招待し、当初のお店は完結を迎えたものの、その後、実際にお店に商品を買い物に行った経験や、「考える」「話し合う」「作ってみる」事の楽しさを感じた子ども達から、新たなお店作りの案が出てきた為、開店に向けてそれぞれ準備をしています。自分達で考え、協力して作ってきたという達成感や自信・一体感を目指し、日々の保育を進めているところです。

〈参加者へのお知らせ〉

○持ち物

・上靴

・外靴を入れるビニール袋

○ご案内

受付にてお配りする冊子の中に、質疑応答に関わるアンケートが入っております。感想やお気付きの点、ご質問等ありましたらご記入頂き、お手数ですが11時までに玄関・２階ホール前にありますアンケート回収 BOX にご提出下さい。今後の保育に繋げていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

公開保育研究　北栄幼稚園

園長　大　関　雅　朗

住所：〒065-0031 札幌市東区北31条東９丁目1-6
TEL：011-731-4968　　FAX：011-711-1700
E-mail：hokuei@fr.main.jp
URL：http://hokuei.main.jp/

テーマ　身近な自然とかかわりのある保育を考える。

■ 園の概要

園児数・学級数（５月１日現在）	教 員 数	そ の 他　特 記 事 項
年長：　３学級　67名 年中：　３学級　80名 年少：　３学級　63名	３名 ３名 ６名 他　６名	
計　：　９学級　210名	計　18名	

■ 園の教育方針

心身共に健康で思いやりのある子供の育成

■ 保育の方針

１．戸外で力いっぱい運動したり、遊んだりして心身の調和的発達を促す。
２．友達関係を広げ、旺盛な活力や意欲を育てる。
３．自然に親しみ自然の美しさや現象に興味や関心をもつ。

■ 公開保育の内容（概要）

四季折々の身近な自然に触れながら、子どもたちは“風の子”のようになって遊び、育ってもらいたいものである。自然に親しみ、学び、生きる力、豊かな情操を育てる“生活”や“遊び”を保育者は常に考えていたい。

■ 公開学級と活動内容

クラス名	学　年	幼児数	主　な　活　動	担　任　名
さ　く　ら	年長	22	自由遊び―朝の会―運動遊び	赤　岩　紗　楠
あ じ さ い	年長	22	自由遊び―朝の会―運動遊び	矢　木　亜希子
ひ ま わ り	年中	26	自由遊び―朝の会―製作遊び	一　戸　ゆりあ
ちゅうりっぷ 1　組	年少	23	自由遊び―朝の会―製作遊び	大間知　淳　子 石　原　菜巳香

司会　戸田　千春（北栄幼稚園）　**記録**　岡田　夏実（北栄幼稚園）　山中　麻央（北栄幼稚園）

9:00	9:30	11:00	11:15	12:00	13:00	15:00
受付	公　開　保　育	休憩	保育研究	昼　　食	分　科　会	

免許更新者は公開保育・保育研究９時～12時まで。午後からはガーデンパレスで講習になります。

分　科　会　テーマ　災害から学ぶ危機管理

講　　師　細川　雅彦
（(公財)札幌市防災協会　防災・危機管理専門官）

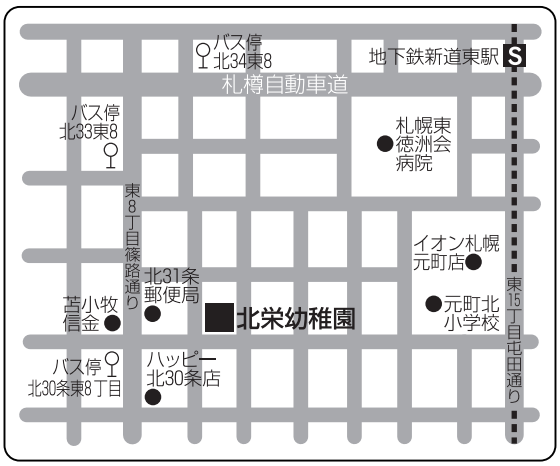
司会　加藤　由美（北栄幼稚園）　**記録**　岡田　夏実（北栄幼稚園）　山中　麻央（北栄幼稚園）

●●●●●会場園案内●●●●●

◆地下鉄
東豊線
・新道東駅下車（５番出口）徒歩13分

◆バス
中央バス
・北24条駅バスターミナル　東87番
・バスセンター　　東17番
・札幌駅北口　東19番
「北30条東８丁目」で下車
徒歩３分

・駐車場　一般参加者用駐車場なし



分科会内容

〈テ　ー　マ〉

災害から学ぶ危機管理

〈テーマ設定の理由〉

保育者として、防火防災、危機管理について考えたい。
「いざ」というときの備えや対策などを学びたい。

公開保育研究　幼保連携型認定こども園 おかだまのもり

園長　伊　藤　あゆみ

住所：〒007-0837 札幌市東区北37条東27丁目1-1
TEL：011-783-2233　　FAX：011-721-6770
E-mail：okadamanomori@seimeigakuen.ne.jp
URL：http://www.seimeigakuen.ed.jp/

テーマ　子どもが遊び込める環境とは

■ 園の概要

園児数・学級数（5月1日現在）	教 員 数	そ の 他　特 記 事 項
年長：　4学級　118名 年中：　4学級　117名 年少：　4学級　108名	4名 4名 8名 他　11名	・1号、2号認定こども混合クラス ＜3号認定こども＞　2歳児クラス　16名 1歳児クラス　15名 0歳児クラス　5名 計　36名
計　：　12学級　343名	計　27名	

■ 園の教育方針

～こども中心・あそび中心の『こどもの城』～

幼児部保育目標
・自分で考えて、意欲的に行動するこども
・思いやりのある優しく心温かな心を持つこども
・逞しく健康な心と体を持つこども
・気持ちの良いあいさつができるこども

乳児部保育目標
・心身ともに健やかでよく遊ぶこども
・基本的生活習慣を身に着けたこども

■ 園の特徴

・子どもが、自ら挑戦し、考え、解決できるようなコーナー遊びの環境。
・木、火、土、水などの自然と触れ合いながら、コミュニケーション能力、危険を回避する力、集中力、忍耐力、逞しさ、豊かな発想と創造性などの『生き抜くための基礎』を育む園庭。
・『人、物、時間、空間、自然』など、子どもの視点で考え、子どもの心に寄り添いながら1人ひとりと向き合い、子どもを信じて見守る保育。

■ 公開保育の内容（概要）

毎日取り入れているコーナー遊びの時間（のびのびタイム）を公開する。
○園庭（荒天時以外は園庭遊びあり）　○ホール
○つくろうコーナー（制作など）　○ほっこりコーナー（ままごとなど）

■ 公開学級と活動内容

クラス名	学　年	幼児数	主　な　活　動	担　任　名
ゆ　　り	年長	29	のびのびタイム （異年齢コーナー活動）	近　藤　史　華
あ さ が お	年長	29		髙　畑　理　那
す ず ら ん	年中	28		橋　谷　知　歩
あ じ さ い	年中	27		巖　城　彩　香
い　ち　ご	年少	27		宮　﨑　　空 池　浦　　直　美
み　か　ん	年少	26		佐々木　真　美 植　村　佳　奈

司会　佐藤　純子
（幼保連携型認定こども園　おかだまのもり）

記録　岡本　綾
（幼保連携型認定こども園　おかだまのもり）

9:00	9:30	11:15	11:30	12:00	13:00	15:00
受付	公　開　保　育	休憩	保育研究	昼　　食	分　科　会	

免許更新者は公開保育・保育研究９時～12時まで。午後からはガーデンパレスで講習になります。

分　科　会　テーマ　●子どもが遊び込める環境とは
～各コーナー毎に、良さと課題・育ちを考える～

助言者・講師　岡　健吾
（札幌大谷大学短期大学部保育科　准教授（在園児保護者））

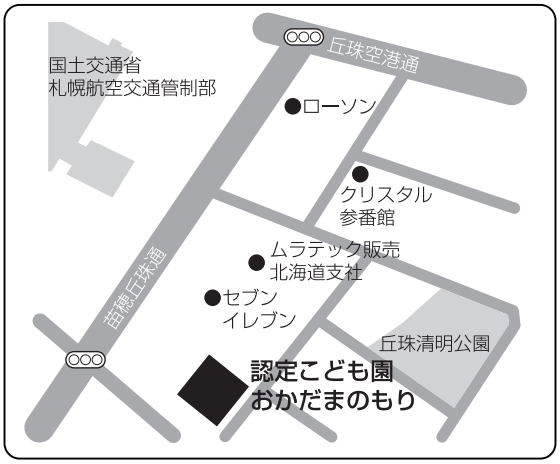
司会　佐藤　純子
（幼保連携型認定こども園　おかだまのもり）

記録　森　しのぶ
（幼保連携型認定こども園　おかだまのもり）

●●●●●会場園案内●●●●●

◆バス
・地下鉄南北線　北34条駅または
　地下鉄東豊線　新道東駅より
　中央バス（東76）乗車～北36条東27丁目下車
・地下鉄東豊線　環状通駅より
　中央バス（東61・ビ61）～北36条東27丁目下車、中央バス（東79）～北37条東27丁目下車
　いずれも、バス停より徒歩２分

※駐車場は15台程度停められます。
　お車でお越しの方は、事前に園までご連絡ください。



分科会内容

〈テ　ー　マ〉

●子どもが遊び込める環境とは

～各コーナー毎に、良さと課題・育ちを考える～

【分科会の持ち方】

平成30年度、園内研究で取り組んでいるコーナー環境整備の実践報告を、各コーナー毎に写真を取り入れたポスターにしている。それを見ながら、今の環境の中で遊ぶ子どもの姿から育ちを捉え、良さや課題・改善のアイディアを参加される先生方と話し合う（ポスター発表形式）。４つのコーナー毎に会場を設定するが、全てのコーナーの分科会へ参加できる時間を設ける。また、園庭については、先生方が実際に遊びを体験して頂けるよう、昼食時間に開放する。

〈テーマ設定の理由〉

今までの取り組みや当日の子どもの姿を通し、公開テーマについて参加される先生方と共に考え・理解を深め、自園の学びにしたいと思い設定した。

本園・参加される先生方、双方が学び多い時間になるようにと、ポスター発表形式を取り入れた。公開園側が一方的に実践の報告をするのではなく、参加される先生方からも、子どもの育ちや環境の良さ・課題・アイディアなど、沢山の気付きをいただきたい。

さらに、闊達な意見交換の中で、自園の取り組みを各保育教諭が言語化することで改めて保育を捉える機会とし、また、来園される先生方には各園で活かせるヒントを少しでも多く持ち帰っていただきたいと考えている。

〈実践研究の取り組み〉

本園は平成28年度に幼保連携型認定こども園となり、その８月、大規模な園庭改造を行っている。学園として、様々な研修会に参加する中で、【野育の会※】と出会ったことが、環境の持つ重要性を新たな視点で考え、実際に変えていこうとする大きなきっかけとなった。子どもたちが主体的に挑戦できる環境を目指し、こども環境アドバイザーでもある一級建築士監修のもと、業者だけでなく保育教諭や保護者も共に手を加えながら、園庭改造を行い、現在進行形で進化・深化を目指している。

まず、平成28・29年度は園庭に焦点を当て、挑戦できる環境の中で見られる子どもの育ちを研究してきた。物的環境を大きく変えたことで、身体能力・集中力・意欲が向上し、遊び方や人とのかかわりも変化していった。また、そこから人的環境である保育者のかかわり方＝見守りについての意識・乳幼の連携・園内環境との繋がり・見取りの充実等の必要性や課題が見えてきた。

昨年度までの研究を踏まえ、平成30年度は、～子どもの遊びや育ちを捉え、コーナー環境の充実を図る～をテーマに園内研究に取り組んでいる。６月には、上記建築士からのアドバイスも受け、子どもの姿を見取りながら、環境の整備を日々行い、保育の質向上に努めている。

※【野育の会】正式名称：園庭・園外での野育を推奨する会
子どもたちが、身体や頭を使い、心を動かす、自らの育ちにとって必要不可欠な経験を積むための保育環境の重要性や改善方法を発信する。

〈参加者へのお知らせ〉

・普段の保育着のように、動きやすく汚れてもいい服装・靴でお越しください。
・雨天の場合は、かっぱや長靴もご準備ください。

公開保育研究　あゆみ第二幼稚園

園長　花　香　美千留

住所：〒007-0869 札幌市東区伏古９条３丁目2-19
TEL：011-783-6006　　FAX：011-783-6028
E-mail：kinder-ayumi@ayumi-youchien2.com
URL：http://www.ayumi-youchien2.com

テーマ　子どもが活き活きする保育を考える
～環境としての物って？人って？～

■ 園の概要

園児数・学級数（５月１日現在）	教 員 数	そ の 他　特 記 事 項
年長：　３学級　87名 年中：　３学級　90名 年少：　３学級　87名 満３歳児　２名	４名 ５名 ６名	その他　フリー教諭　１名 未就園児担当　１名 教頭　１名 主任　１名
計：　９学級　266名	計　15名	

■ 園の教育方針

あかるくげんきで素直な子、ゆたかな心で優しい子、みんなと仲良く遊べる子を教育目標に、様々な心動かす体験の中で自己を発揮し自主性と人への信頼感を育み自信を持って行動して行こうとする「力の基」を作る。

夢中になって遊び「いっぱい泣いて、笑って、ケンカして仲直りして、活き活きした子どもを育てよう」がモットーとなっている。

■ 園の特徴

住宅地にありながら実がたわわに実る木々や草花など園庭は緑豊かな環境にある。泥だんご作り等主体的な自由選択の遊びを大切にしつつ設定保育の楽しさやその中での学びにも意味を感じバランスを大切に保育に当たっている。

■ 公開保育の内容（概要）

経験年数が１、２年目が多く若い職員構成です。日々子どもの為の環境や適切な援助、寄り添いとは何かを迷い考えながら保育にあたっています。

今回はECEQのシステムを利用し全クラス公開とします。各クラスの保育のあり方を見つめなおし様々な気づきを通して、保育の向上につながる様な公開保育を目指しています。

■ 公開学級と活動内容

クラス名	学　年	幼児数	主　な　活　動	担　任　名
つ　ぼ　み	年少	29	表現遊び	岡　田　萌　花
ふ　た　ば	年少	30	音楽遊び	阿　部　里　美
わ　か　ば	年少	30	製作遊び	片　岡　麻　衣
も　み　じ	年中	31	製作活動	竹　田　里　緒
く　る　み	年中	30	ごっこあそび	外　崎　伶　奈
あ　ん　ず	年中	29	ごっこあそび	小檜山　侑　香
し　ら　か　ば	年長	29	グループ活動	近江谷　宏　美
あ　か　し　や	年長	29	グループ活動	北　澤　彩　香
ぽ　ぷ　ら	年長	29	グループ活動	佐　藤　優　希

司会　澤株　早津紀（あゆみ第二幼稚園）　**記録**　福田　圭子（あゆみ第二幼稚園）

9:00	9:30	9:45	11:15	11:30	12:00	13:00	14:00	14:15	15:00
受付	オリエンテーション	公開保育	休憩	保育研究	昼　食	分科会	移動	全体会	

免許更新者は公開保育・保育研究９時～12時まで。午後からはガーデンパレスで講習になります。

分　科　会　テーマ　１日の保育を振り返り、環境の大切さを探ってみよう!!

ECEQ コーディネーター　若林　卓実
（認定こども園　あけぼの　園長）

司会　澤株　早津紀（あゆみ第二幼稚園）　**記録**　福田　圭子（あゆみ第二幼稚園）

●●●●●会場園案内●●●●●

◆バス
地下鉄東豊線　環状通り東駅より
【東68】乗車
伏古10条３丁目下車　徒歩３分
地下鉄南北線　北24条駅　より
【東70】乗車
伏古７条３丁目下車　徒歩５分

◆地下鉄
東豊線　元町駅　下車　徒歩30分

駐車場はありません

分科会内容

〈テ　ー　マ〉

１日の保育を振り返り、環境の大切さを探ってみよう!!

〈テーマ設定の理由〉

本園では「夢中になって遊ぶ子どもの姿」を目標に、人的・物的環境を考えてきたが、「楽しかった！」と満足し「明日も遊びたい！」と期待する環境はどうあるべきかを、本日の保育を振り返り皆さんと一緒に考えていきたい。

〈実践研究の取り組み〉

今日までクラスや全体の遊びの中で、遊びの継続の大切さや、継続することで、どのような心の動きや育ちが見られるのか園内研修などを通して職員で共通理解に努めて来ました。

園内の環境も子どもがじっくりと遊び込める環境づくりへと転換していきたいと願っています。

今回は各クラス別の活動の中で、はたして子ども達が、意欲を持ち、主体的にワクワクしながら活動に参加する適切な環境となっていたかどうか…。

皆さんのご意見を頂きたいとおもいます。

公開保育研究 北都幼稚園

園長　西　川　　装

住所：〒003-0869 札幌市白石区川下749-55
TEL：011-875-6661　　FAX：011-875-6662
E-mail：hokuto@ohfuji.ed.jp
URL：http://www.ohfuji.ed.jp

テーマ　自由遊びや環境という視点などから保育を見つめ直そう

■ 園の概要

園児数・学級数（5月1日現在）	教 員 数	その他　特記事項	教 員 数
年長：　4学級　112名 年中：　4学級　108名 年少：　4学級　106名 満3歳児　2名	9名 9名 9名 他　4名	保育部　0歳児　6名 1歳児　19名 2歳児　19名 計　44名	2名 3名 3名 フリー　9名 他　1名
計：　12学級　326名	計　31名		計　18名

■ 園の教育方針

法人理念「未来を創る子どもたちへ、人間としての基礎作り」と法人教育目標「体・知・心」をのもと、1．強く、たくましい子ども　2．思いやりのある子ども　3．ありがとうと言える子ども　4．人の話をよく聞く子ども　5．約束を守る子ども、という子ども像を描いています。日々の園生活の中で子どもたちの自然のままの姿を大切にし、一人ひとりの心に寄り添う教育保育を目指します。

■ 園の特徴

平成29年度より幼保連携型認定こども園になりました。認定こども園への移行に伴い、園舎を大幅に改築しました。明るく広々とした環境の中で子どもたちは日々伸び伸びと生活しています。又、思い切り体を動かして遊ぶことができる広い園庭も特徴です。移行して2年目になり、新たな課題が出てきたり、教育保育について見直そうと試行錯誤したりしているところです。

■ 公開保育の内容（概要）

○“みんなであそぼう”（異年齢での自由遊び）

毎週月曜日に“みんなであそぼう”という異年齢での自由遊びを行なっています。いくつかのコーナーに分かれて、クラスの枠を越えて遊びます。

○“クラス活動”クラス毎の活動を行います。

■ 公開学級と活動内容

クラス名	学　年	幼児数	主　な　活　動	担　任　名
ふじ さくら らいらっく ぽぷら	異年齢 年長	112	自由遊び “みんなであそぼう” （縦割りで遊びます）	富永　眸・芦田くみこ・阿久津圭美 津田　奈々・加藤あゆち 鎌田美紗子・下澤　優子 越後　沙世・岡　亜紀子
すみれ たんぽぽ ひまわり すずらん	異年齢 年中	108		谷川　実央・武内　凡子・鳥越　純子 菊池　莉紗・丹野　智恵 坂本　麻琴・和田希代子 石黒　夢芽・中満　恵
りす うさぎ こあら ぺんぎん	異年齢 年少	107		藤田　美結・荻野　英理・加藤　寿枝 北島　芽生・柳　さおり 加納　悠姫・吉田　恭子 藤谷　華衣・大久保智美
	フリー			滝吉絵里佳・南部　祐介・岡嶋　真紀 羽田野有香

司会　羽田野　有香（北都幼稚園総主任）　　**記録**　富永　眸（北都幼稚園主任）

9:00	9:30	11:05	11:30	12:00	13:00	15:00
受付	公　開　保　育	休憩	保育研究	昼　　食	分　科　会	

免許更新者は公開保育・保育研究９時～12時まで。午後からはガーデンパレスで講習になります。

分　科　会　テーマ　自由遊びや環境という視点などから保育を見つめ直そう

ECEQ コーディネーター（公開保育コーディネーター）
吉田　耕一郎（北見北光幼稚園　園長）
実践発表者　羽田野　有香（北都幼稚園　総主任）

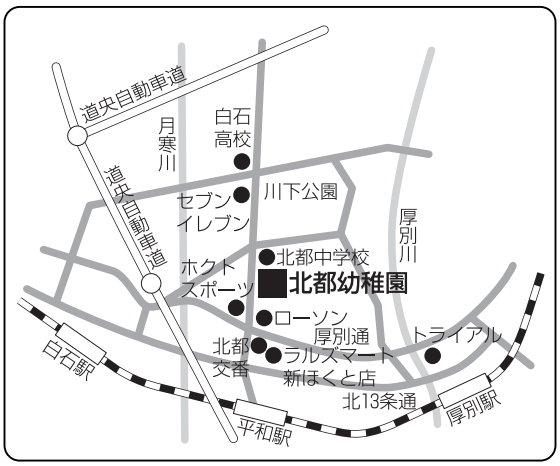
司会　羽田野　有香（北都幼稚園総主任）　　**記録**　藤田　美結（北都幼稚園副主任）

●●●●●会場園案内●●●●●

◆バス
・新さっぽろ駅より　中央バス白25番、北郷２条13丁目下車、徒歩15分
・地下鉄東西線南郷７丁目駅より　中央バス白25番、北郷２条13丁目下車、徒歩15分

◆JR
・JR 平和駅下車、徒歩20分

駐車場には限りがあります。又、保育で園庭を使用する場合もありますので、自家用車でお越しの場合は、お手数ですがご連絡下さい。



分科会内容

〈テ　ー　マ〉

自由遊びや環境という視点などから保育を見つめ直そう

〈テーマ設定の理由〉

決められたことや与えられたことだけをやる子どもではなく、想像力・創造力を豊かにし、型にはまらない保育を目指していきたいと考えています。又、いつも同じ環境、いつも同じ友だちと、ではなくクラスや年限の枠を越えて、色々な子どもたち同士の関わりの中でコミュニケーションの力も育って欲しいと思います。その為には、これまでの保育のあり方を見直していく必要があると考え、下記の課題について学びを深めたいと思い、設定しました。

◎毎週月曜日に“みんなであそぼう”という異年齢での自由遊びを行っています。ホール、園庭、おままごとコーナーで遊んでいましたが、昨年度より自分で考えてじっくり取り組める遊びを取り入れようと、廃材を使った制作コーナーを取り入れました。しかし、じっくり遊び込む時間や環境、各コーナーで子どもたちの遊ぶ力を引き出す工夫や仕掛けが充分ではない為、目の前の子どもたちに必要な遊びとは何なのかを職員間で試行錯誤しながら変えているところです。今回の“みんなであそぼう”をご覧頂き、お気付きのことや皆さんの園での自由遊びの様子などを教えて頂き、意見交換を行い、今後の活動に活かしていきたいと考えています。

◎オープンな保育室、広い廊下、子どもの心をくすぐる遊び場を設けた園舎ですが、園内の環境を活かしきれていない現状があります。子どもたちの遊びの幅が広がる環境の活かし方や、伸び伸びと遊ぶことと安全管理のバランスなどを職員間で模索しています。園内環境や子どもたちの様子をご覧頂き、皆さんならどのように活かすかなど、ご意見を頂き、意見交換を行いたいと考えています。

◎“クラス活動”では、クラス又は年限の課題を提示させて頂き、皆さんからのご意見を頂きたいと考えています。

〈実践研究の取り組み〉

①“みんなであそぼう”で育っているもの、育てたいものは何かを再確認する。
②“みんなであそぼう”の課題・環境を活かしてどんな事が出来るか、自園の保育の課題を挙げる。
③充分な活動に向けて必要なこと、ものは何かを整理する。
④実践
⑤実践を振り返り、新たな課題を見付ける
⑥④⑤を繰り返す。

〈参加者へのお知らせ〉

新園舎は裸足保育ですが、旧園舎は上靴が必要ですのでご用意下さい。
昼食は持参するのが良いと思います。歩いて５分の所にコンビニエンスストアとスーパーはあります。（近隣の飲食店は少ないです。）

公開保育研究　認定こども園　北都

園長　園　田　美恵子

住所：〒003-0834 札幌市白石区北郷４条11丁目20番７号
TEL：011-874-9382　　FAX：011-875-8322
E-mail：s-hokuto-hoikuen@blue.plala.or.jp
URL：http://hokutohoikuen.jp

テーマ　生まれてからの３年間、成長発達が深まる３年間に出会うおもちゃ

■ 園の概要

園児数・学級数（５月１日現在）			教 員 数	その他　特記事項
年長：	１学級	19名	２名	
年中：	１学級	18名	２名	
年少：	１学級	21名	２名	
満３歳児		19名	他　１名	
計　：	４学級	77名	計　７名	

■ 園の教育方針

・何事にも夢中で取り組む子ども
・仲良く遊べる子ども、心豊かな子どもを目標とし「体」「心」「頭」を育てることに力をそそいでいます

■ 園の特徴

・異年齢の交流を深め旺盛な生活力や意欲を育てる
・日本文化と正しい日本語を大切にする

■ 公開保育の内容（概要）

通常行っている保育を見ていただきます。（保育園から認定こども園になり保育園＋幼稚園となった施設を見ていただけたら）

■ 公開学級と活動内容

クラス名	学　年	幼児数	主　な　活　動	担　任　名
ひ　ま　わ　り	年長	19	カプラ	船　田　優　子
さ　　く　　ら	年中	18	ごっこ遊び	高　橋　政　美
た　ん　ぽ　ぽ	年少	21	ごっこ遊び	廣　尾　菜　文
ちゅうりっぷ	幼児／満3	19	個々のあそび	阿　部　綾　乃
も　　も	幼児	16	通常の保育	岩　崎　恭　子
つ　ぼ　み	乳児	8	通常の保育	小　西　加緒里

司会　船田　優子（認定こども園北都）　　**記録**　小西　加緒里（認定こども園北都）

9:00	9:30	11:15	11:30	12:00	13:00	15:00
受付	公　開　保　育	休憩	保育研究	昼　　食	分　科　会	

免許更新者は公開保育・保育研究９時～12時まで。午後からはガーデンパレスで講習になります。

分　科　会　テーマ　生まれてからの３年間、成長発達が深まる３年間に出会うおもちゃ

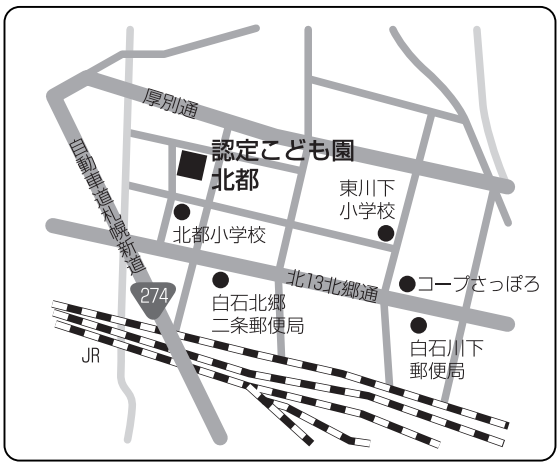
講　　師　細川　真吾
（ホソカワシュピールバーレン会社代表）

司会　船田　優子（認定こども園北都）　　**記録**　小西　加緒里（認定こども園北都）

●●●●●会場園案内●●●●●

◆バス
中央バス（南郷７丁目発）
白23番
北都小学校前　停留所下車
徒歩　10分

駐車場　　５台



分科会内容

〈テ　ー　マ〉

生まれてからの３年間、成長発達が深まる３年間に出会うおもちゃ

〈テーマ設定の理由〉

発達に合わせて色々なおもちゃが園にはあります。微細運動に適したおもちゃ、粗大運動に適したおもちゃ、机上遊びでのおもちゃ、社会性を育むためのおもちゃ。子どもの主体性を育むために有効活用できているか。

〈実践研究の取り組み〉

子どもは、自分が興味あるもの、面白そうだと思うものには意欲的に関わります。だがら保育者主導の保育では、一人ひとりの意欲を十分に育むことはできません。またいつも指示されていたのでは指示待ちの態度になってしまい、子どもたちの主体性や自発性を育むこともできません。環境を通して行う保育で大切なことは、子どもの意欲を引き出すことです。そのためには、子どもが思わず遊びたくなるような魅力的な環境を用意することと、子どもの興味と発達にあったおもちゃを選ぶことだと考えて、悪戦苦闘しているところです。

０歳児クラス室内の遊び　粗大遊び、微細遊び、
１歳児クラス室内の遊び　微細遊び、初歩的な積み木遊び、粗大遊び
２歳児クラス室内の遊び　机上遊び、ごっこ遊び、積み木遊び
３歳児クラス室内の遊び　机上遊び、積み木遊び、お世話遊び
４歳児クラス室内の遊び　机上遊び、積み木遊び、お店やさんごっこ
５歳児クラス室内の遊び　机上遊び、お店やさんごっこ、積み木、カプラ

〈参加者へのお知らせ〉

子どもたちが使用しているおもちゃ、ゲームを体験してもらおうと考えています。

公開保育研究　北光幼稚園

園長　北　川　健　一

住所：〒004-0021 札幌市厚別区青葉町７丁目1-32
TEL：011-891-3190　　FAX：011-891-3190
E-mail：hokkokg@gmail.com
URL：https:// www.hokkoyouchien.com

テーマ　生きていく力を育むための豊かな生活、あそび、人的環境をめざして

■ 園の概要

園児数・学級数（５月１日現在）	教 員 数	そ の 他　特 記 事 項
年長：　学級　25名 年中：　学級　28名 年少：　学級　16名	２名 ２名 ２名 他　５名	※異年齢縦割りクラス編成
計　：　３学級　69名	計　11名	

■ 園の教育方針

キリスト教精神に基づく豊かな人間形成。縦割りクラス編成により、異年齢同士の十分な交わりを保障。少人数によるゆとりある保育。あそびの時間を確保し、自らの体験や感動、気づきを大切にする保育。

■ 園の特徴

中央区大通の札幌北光教会を母体として100年前に創立。「幼稚園の理想は、徹頭徹尾感覚の円満なる発達を遂げしむるにある…愛の神のもとに保育せられる者は幸福であり、園児を通じてその保護者の家庭が祝福されることは我々の切なる祈りである」が建学の精神であり、これに基づいた保育を重ねてきました。

■ 公開保育の内容（概要）

公開保育では、異年齢同士による豊かな環境における日常的生活や自発あそびを通して、子どもたちが様々な物事に遭遇し、喜び、たのしみ、困り、葛藤し…自ら成長しようとしている姿とそれを支援する保育者の在り方を参加者のみなさんと共に探ってみたいと考えています。

■ 公開学級と活動内容

クラス名	学　年	幼児数	主　な　活　動	担　任　名
そ　　ら	異年齢 満３／少 ／中／長	25名	自発活動（あそび）	田　村　妙　子 （副）吉田紗子
に　　じ	〃	22名	自発活動（あそび）	千　葉　はるか （副）大倉子生
ほ　　し	〃	22名	自発活動（あそび）	成　田　彩　夏 （副）大原舞子

司会　山崎　貴子（北光幼稚園）　　**記録**　指方　愛子（北光幼稚園）

8:30　9:00　11:30　11:45　12:30　13:30　15:00

受付	公　開　保　育	休憩	保育研究	昼　　食	分　科　会

免許更新者は公開保育・保育研究９時～12時まで。午後からはガーデンパレスで講習になります。

分　科　会　テーマ　異年齢同士による日常的生活やあそびの中からの育ちを考える

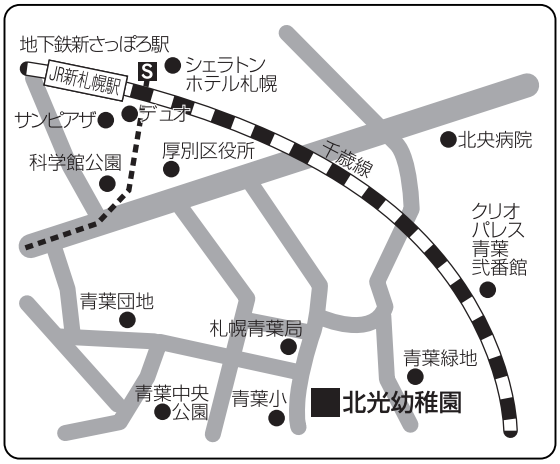
実践発表者　田村　妙子・成田　彩夏・千葉　はるか（北光幼稚園）

司会　山崎　貴子（北光幼稚園）　　**記録**　指方　愛子（北光幼稚園）

●●●●●会場園案内●●●●●

JR 新札幌駅、地下鉄東西線
新さっぽろ駅から徒歩15分。

自家用車専用駐車場はありません。



分科会内容

〈テ　ー　マ〉

異年齢同士による日常的生活やあそびの中からの育ちを考える

〈テーマ設定の理由〉

子どもたちが自己肯定感を抱きながら人生を歩んでいく時の土台となる『自分を信じる力』や『非認知能力』を育むには、自らのとりくみによる丁寧な暮らし、夢中になれるあそび、人（友だち）との真剣な関わりが大切ではないかと考え、今年度の教育方針を『愉しみながら未来を拓く～続ける力、喜ぶ力、尊重する力～』と設定しました。この方針を基に日々の保育を行っています。

公開保育では異年齢同士による生活やあそびの中で互いに刺激し合いながら、様々な物事や活動、友だちとの関係、それぞれの課題にとりくむ姿をご覧いただけるかと考えています。午後からの分科会では、午前中の公開保育で得た気づきを皆さんと共有しながらさらに深めたいと考えました。実践報告を通して少し長いスタンスでの子どもたちの姿を追いながら、異年齢同士の生活やあそびの中でどのように子どもたちが育ち合うのか、そしてどのように生きていく力を培っていくのかを、皆さんと考え合い、今後の保育の力としていきたいと願っています。

〈実践研究の取り組み〉

ひとり一人の子どもを…

観　察

○異年齢保育における春（進級、新入）からの子どもの姿

・喜び、はりきり、リーダーシップ等

・不安、躊躇、葛藤等

分　析

○異年齢間の刺激を受け、自ら生活や活動、あそびにとりくむ様子（挑戦、継続的とりくみ）

・ジレンマ、葛藤等

・達成感、自信

支　援

○保育スタッフ間で情報を共有したり共に考察したりするよう心がけ、それぞれの子の成長の過程やこころの在り様について共通認識を持ち、必要な支援を行うことができるよう努める。

〈参加者へのお知らせ〉

・上靴　・名札　・筆記用具　・昼食（近くにコンビニ等はありません）

公開保育研究　虹の森カトリック幼稚園

園長　田　中　雅　子

住所：〒004-0003 札幌市厚別区厚別東３条４丁目3-10
TEL：011-897-3722　　FAX：011-897-3732
E-mail：nijinomoricolor@citrus.ocn.ne.jp
URL：http://nijinomori.net/

テーマ　縦割り保育での行事の取り組み
～子どもの主体性を育むお店屋さんごっこ～

■ 園の概要

園児数・学級数（５月１日現在）	教 員 数	そ の 他　特 記 事 項
年長：　学級　49名 年中：　学級　33名 年少：　学級　27名	３名 ２名 ４名 他　10名	縦割り４クラス
計 ：　４学級　109名	計　19名	教員はパート教諭も含む

■ 園の教育方針

自分と同じように他者を愛する子
明るく生き生きと活動する子
粘り強くやり遂げ自立する子
美しいものに感動できる子

■ 園の特徴

・神様を身近に感じながら、善悪を判断する力、感謝する心、思いやる心、祈る心、愛する心を育みます。
・モンテッソーリ教育を取り入れ、自由な選択活動を尊重し、バランスの取れた人間形成を目指します。
・異年齢の縦割りクラスを基本に、相互の関わりを通して、共に生きる力を育みます。
・子ども・教師・保護者の信頼関係のもと、多様な活動を通して子どもの自立と豊かな感性を育みます。

■ 公開保育の内容（概要）

10月末に行われる「お店屋さんごっこ」に向けて、１学期から子どもたちのユニークな発想を取り入れながら、話し合いを重ね、各クラス期待と意欲を高めながら、楽しく活動を進めております。

縦割り保育での行事への取り組み・活動をご覧いただきます。

■ 公開学級と活動内容

クラス名	学　年	幼児数	主　な　活　動	担　任　名
に　じ　組	異年齢 長／中／ 少／満３	25	お店屋さんごっこに向けて	後　藤　菜穂子 坂　本　陽　子
も　り　組	異年齢 長／中／ 少／満３	28	お店屋さんごっこに向けて	松　島　由貴子 管　野　朔　優
は　と　組	異年齢 長／中／ 少／満３	28	お店屋さんごっこに向けて	村　元　那　実 越　後　晴　美
お　と　組	異年齢 長／中／ 少／満３	28	お店屋さんごっこに向けて	小　林　和加菜 竹　内　ゆきみ

司会　三戸　沙織
（虹の森カトリック幼稚園）

記録　井上　裕子
（虹の森カトリック幼稚園）

9:00	9:30	11:30	12:00	12:30	13:30	15:00
受付	公　開　保　育	休憩	保育研究	昼　　食	分　科　会	

免許更新者は公開保育・保育研究９時～12時まで。午後からはガーデンパレスで講習になります。

分　科　会　テーマ「絵本の読み聞かせがもたらすもの」

講　　師　池田　卓也
（福音館絵本研究室）

司会　田中　雅子
（虹の森カトリック幼稚園）

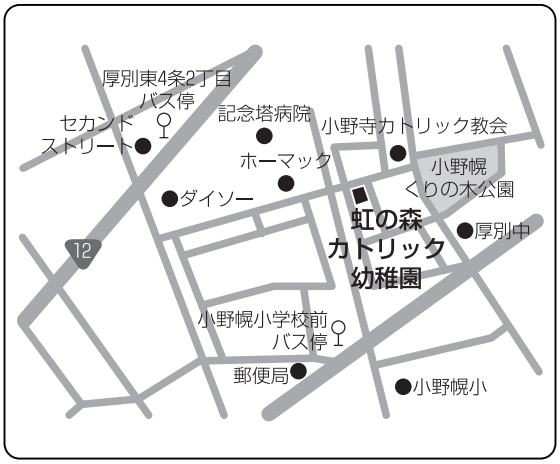
記録　江口　陽子
（虹の森カトリック幼稚園）

●●●●●会場園案内●●●●●

◆地下鉄
東西線　新さっぽろ駅下車
徒歩15分

◆バス
新札幌駅発
○中央バス（白38）・JRバス（新28・このっぴー）
小野幌小学校前下車　徒歩５分
○JR バス・夕鉄バス
厚別東４条２丁目下車
徒歩５分

駐車場はありません。



分科会内容

〈テ　ー　マ〉

「絵本の読み聞かせがもたらすもの」

〈テーマ設定の理由〉

自園では、絵本の楽しさを知って欲しいとの想いから、各ご家庭に毎月福音館の絵本（年長：かがくのとも、年中：こどものとも年中向き、年少：こどものとも年少版、満３歳：えほんのいりぐち）を購読していただいております。日々の絵本の読み聞かせだけではなく、毎月購読している絵本の紹介を子どもたちに行い、絵本に触れる時間を大切にしております。

「なぜ絵本の読み聞かせが大切なのか」「絵本の選び方」など、改めて絵本の魅力について考えたいと思い、このテーマに設定しました。

〈参加者へのお知らせ〉

・駐車場はありませんので、公共交通機関でお越し下さい。
・上靴、外靴を入れるビニール袋をお持ち下さい。

公開保育研究　平岸幼稚園

園長　室　橋　一　信

住所：〒062-0933 札幌市豊平区平岸３条12丁目３番９号
TEL：011-811-0946　　FAX：011-811-0856
URL：http://hiragishi-k.com/

テーマ　子ども同士の関りを大切にする保育を目指して

■ 園の概要

園児数・学級数（５月１日現在）	教 員 数	そ の 他　特 記 事 項
年長：　４学級　114名 年中：　４学級　110名 年少：　３学級　76名	４名 ４名 ９名 他　７名	
計　：　11学級　300名	計　24名	

■ 園の教育方針

明るく元気な子の育成―体
思いやりのある優しい子の育成―徳
物事をよく考え、興味関心を高める子の育成―知

■ 園の特徴

【円満な人格形成上欠かすことのできない三領域】
体―プール活動、運動遊び、園外保育、一年を通した外あそび（自由あそび）など
徳―縦割り活動、植物の世話、日常の基本的な生活習慣など
知―英語あそび、グループ活動、行事を通しての活動など
　成長過程で、豊富な体験を通して、どの領域にも偏らない円満な人格形成の基礎を養い、生活する力を身につけていくことを目指しています。

■ 公開保育の内容（概要）

テーマに基づき、日常の保育活動を公開します。
表現あそび…普段から取り入れている表現あそびを発展させた活動。
お店屋さんごっこ…９月のお店屋さんごっこから継続した活動。
　　今回は年少中の縦割り活動として行います。
劇あそび…11月の発表会に向けた活動。
楽器あそび…11月の発表会に向けた活動。

■ 公開学級と活動内容

クラス名	学　年	幼児数	主　な　活　動	担　任　名
す　み　れ	年長	28	大型楽器	松　田　茉　依
り　　す	年中	28	お店屋さんごっこ～縦割り活動～	下　吉　真理菜
こ　じ　か	年中	27	劇あそび（舞踊劇に向けて）	金　戸　若　菜
い　ち　ご	年少	27	お店屋さんごっこ～縦割り活動～	志　村　明　子 藤　村　真　衣 若　狭　裕　貴
も　　も	年少	25	表現あそび	山　田　絵　美 乗　松　華　成 境　　久　美

司会　萩谷　多映（平岸幼稚園）　　**記録**　二宮　このみ（平岸幼稚園）

9:00	9:30	11:15	11:30	12:00	13:15	15:00
受付	公　開　保　育	休憩	保育研究	昼　　食	分　科　会	

免許更新者は公開保育・保育研究９時～12時まで。午後からはガーデンパレスで講習になります。

分　科　会　テーマ　人と人との関りを大切にするということは

講　　師　秋山　ゆみ子
（札幌大谷大学短期大学部専任講師）

司会　鮫島　芙由紀（平岸幼稚園）　　**記録**　丸山　智伽（平岸幼稚園）

●●●●●会場園案内●●●●●

◆地下鉄
南北線「南平岸駅」
西口から徒歩４分

分科会内容

〈テ　ー　マ〉

人と人との関りを大切にするということは

〈テーマ設定の理由〉

自園の「子ども同士の関りを大切にする保育を目指して」というテーマから、人と人との関りの大切さは職員間でも同様であると考え、私たち教師自身の関りについても深めていきたいという思いから設定しました。

〈参加者へのお知らせ〉

・駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。
・上履きをご用意ください。また、外靴を入れる袋をご持参下さい。

公開保育研究　札幌ゆたか幼稚園

園長　丸　谷　雄　輔

住所：〒062-0901 札幌市豊平区豊平１条４丁目２番19号
TEL：011-822-8686　　FAX：011-821-2744
E-mail：info@sapporo-yutaka.com
URL：http://www.sapporo-yutaka.com

テーマ　『子どもの姿から保育を紡ぐ』

■ 園の概要

園児数・学級数（５月１日現在）	教 員 数	そ の 他　特 記 事 項
年長：　３学級　75名 年中：　２学級　44名 年少：　２学級　52名 満３歳児　１学級　１名	４名 ２名 ４名 ２名	・２歳児クラス１学級　14名 （担当教諭２名） ・園長、総主任、総務主任、総務、教務主任（各１名）、フリー教諭（３名） 教員計20名
計　：　８学級　172名	計　12名	

■ 園の教育方針

教育目標『ゆたかなこころ』『たくましいからだ』『ただしいかんがえ』

モットー『自分らしく周囲の人と共に生きる喜びを見いだせるよう、子ども達一人ひとりの“心の根っこ”を支える』

コンセプト『“ゆたかなこころ”を育てる』

・心が安定し豊かに変容を遂げるよう、子ども達一人ひとりの気持ちを受けとめる。
・“やってみたい”気持ちをかき立て、意欲的に生活を楽しむ中で心と身体の調和を図りながら成長を遂げることができるよう環境づくりに努める。
・自分の思いや考えを自分らしく表現し、友達と、一緒に生活を楽しむ中で社会性が芽生え、道徳心を養うことができるようなかかわり合いを大切にする。

■ 園の特徴

・一人ひとりの子どもの「その子らしさ」と「心の動き」を大切にする。
・異年齢の友達からの刺激も受けながら、自分でやってみたい遊びを見つけ、とことん遊び込む「あそびの時間（自由活動）」と教師が意図的に環境を作り、クラスの仲間と活動する中で自分の世界を広げる「みんなの時間（設定活動）」をバランスよく取り入れている。

■ 公開保育の内容（概要）

この時期に予想される子どもの姿から保育計画を立てています。前日までの子どもの姿（実態）を踏まえ、当日のカリキュラムを計画いたしますので、現時点で予想される内容となっています。

■ 公開学級と活動内容

クラス名	学 年	幼児数	主 な 活 動	担 任 名
ひ ま わ り	年長	23	◇あそびの時間（自由活動） 戸外遊び・室内遊び （水・どろんこ・木登り・ごっこ遊び・鬼ごっこ・製作等）	岩井川　亜澄
す み れ		25		鹿谷　梢 笹川　麗
さ く ら		26		池田　麻美
た ん ぽ ぽ	年中	24	◇みんなの時間（設定活動） 発表会に向けての活動（劇遊び・楽器遊び・話し合い等） 絵画・製作遊び（自然物を使った製作・折り紙等） 運動遊び（ボール遊び・サーキット遊び等）	植野　晴香
ちゅうりっぷ		23		駒木根　季里香
こ ぐ ま	年少	26		板垣　奈菜 田澤　くる美
う さ ぎ		26		甲斐　美沙 後藤　汐里
い ち ご	2歳児	14	コーナー遊び等	谷平　友香里 平野　麻菜美

司会　平野　麻実（札幌ゆたか幼稚園）　**記録**　竹内　倫子（札幌ゆたか幼稚園）

8:30　9:00　9:15　11:30　12:00　13:00　15:00

受付	オリエンテーション①	公開保育	オリエンテーション②	昼食	分科会

免許更新者は公開保育・保育研究９時～12時まで。午後からはガーデンパレスで講習になります。

分　科　会

テーマ「公開保育を活用した幼児教育の質向上システム」ECEQ（イーセック）（Early Childhood Education Quality System）を活用した保育の再考

ECEQ コーディネーター　安達　譲（せんりひじり幼稚園　理事長・園長）
ECEQ コーディネーターアシスタント　藪　淳一（大通幼稚園　理事長・園長）
ECEQ コーディネーターアシスタント　大谷　壮史（大藤学園　教務局長）

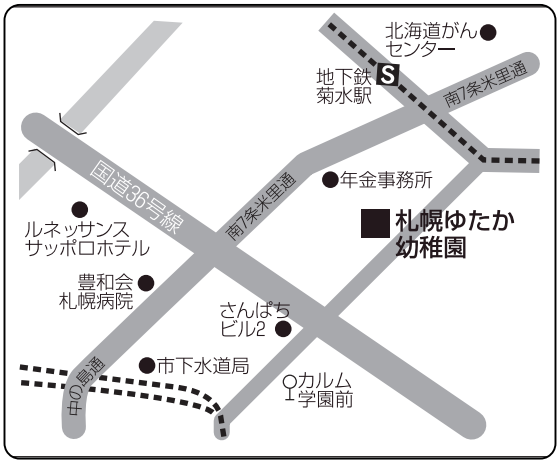
司会　平野　麻実（札幌ゆたか幼稚園）　**記録**　竹内　倫子（札幌ゆたか幼稚園）

会場園案内

◆地下鉄
東西線　菊水駅５番出口より　徒歩５分
東豊線　学園前駅４番出口より　徒歩８分

◆バス
中央バス
豊平３条８丁目、３条４丁目下車
徒歩３分

※駐車場はございません。公共交通機関でお越しください。



分科会内容

〈テ　ー　マ〉

「公開保育を活用した幼児教育の質向上システム」ECEQ（イーセック）（Early Childhood Education Quality System）を活用した保育の再考

午前の公開保育では、こちらで定めた見てもらいたい視点を基にご参加いただきます。午後の分科会では、上記の視点を基に学年ごとに分かれてコーディネーターと共に保育を語り合います。

〈テーマ設定の理由〉

保育の営みを十分に理解した外部の方の視点を加える（保育の質の向上に繋がるようなプロセスを評価してもらう）ことで自園の良さや課題を整理し、また参加者にとっても、自園の保育と照らし合わせ、公開保育園・参加者にとって互いに今後の保育に活かしていくための学びとしていきたいと考えたため。

〈実践研究の取り組み〉

園内研修では様々な課題に対しての解決策や意識向上に繋がる研修を計画し、個人のスキルアップ、チームワークの強化、記録の共有、子ども達に必要な援助や環境について話し合う時間を確保しています。園外研修もバランスよく組み合わせながら視野を広め、より保育の専門性を高めるよう努めています。

園内研修　・日々の10分研修（遊び環境の再構築・発達の理解・子ども理解のためのマッピング・記録等）
・外部講師による研修会（発達・遊び・環境構成等）

実践研究　口頭発表
・遊びが展開される「場」の意味を捉える保育実践～砂場以外の場所で展開される砂遊びに着目して（第８回幼児教育実践学会）

・ポスター発表
・「一人ひとりの学びを深めよう～園内研修～」（北私幼教研大会）
・「保護者に保育の意図を伝えよう！」（第６回幼児教育実践学会）
・「遊びが広がる環境づくり」（第７回幼児教育実践学会・北私幼教研大会）
・「追跡！！環境を通しての育ち～充実したコーナー作り～」（第８回幼児教育実践学会）
・「自由選択活動（遊び）の子どもの姿から見る『学び』と『育ち』」（第９回幼児教育実践学会）

公開保育研究　光の泉幼稚園

園長　髙　島　哲　男

住所：〒004-0846 札幌市清田区清田６条３丁目4-25
TEL：011-882-3536　　FAX：011-882-4114
E-mail：risougakuen@song.ocn.ne.jp
URL：http://hikarinoizumi.com/

テーマ　子供自ら考える主体的活動を援助する

■ 園の概要

園児数・学級数（５月１日現在）	教 員 数	そ の 他　特 記 事 項
年長：　２学級　43名 年中：　２学級　24名 年少：　２学級　33名 満３歳児　１名	２名 ２名 ２名 他　３名	満３歳児は年少との混合クラスです。
計　：　６学級　101名	計　９名	

■ 園の教育方針

子供の良いところを褒めて伸ばす。

■ 園の特徴

子供の力を引きだす為に、子供の発達段階を重視し、教師の言葉がけ、子どもに接する態度を重要に考え、環境を整えることにより子供の自発性、自主性を引き出すことに努めている。

■ 公開保育の内容（概要）

全学年製作活動を行います。
年長：見本を見て、製作方法は自分で考えて作る
年中：教師の指示、見本、板書指導により自分で考えて作る
年少：板書を補助的な頼りとしながら教師の指導に従って製作を行う

■ 公開学級と活動内容

クラス名	学　年	幼児数	主　な　活　動	担　任　名
ふ　　じ	年長	22	製作　働く車	澤　里　彩　香
ば　　ら	年中	12	製作　おべんとう作り	土　谷　奈　央
も　　も	年少	17	製作　はさみを主体とした活動	水　口　玲　奈

司会　小原　里絵（光の泉幼稚園）　**記録**　北島　せりな（光の泉幼稚園）　成田　桃子（光の泉幼稚園）

9:00　9:30　11:15　11:30　12:00　13:00　15:00

受付	公　開　保　育	休憩	保育研究	昼　　食	分　科　会

免許更新者は公開保育・保育研究９時～12時まで。午後からはガーデンパレスで講習になります。

分　科　会　テーマ　気になる子供（特別支援を必要とする子供）の支援の実践的研究

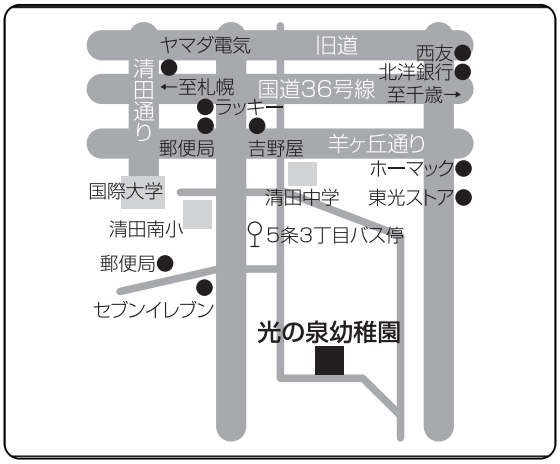
発　表　者　中村　未紗
（特別支援４つのアプローチによる実践）
名取　柚衣子
（遊びを通しての知能発達・個別指導の方法）

司会　名取　柚衣子（光の泉幼稚園）　中村　未紗（光の泉幼稚園）　**記録**　大浦　杜英（光の泉幼稚園）　清水　理絵（光の泉幼稚園）

●●●●●会場園案内●●●●●

地下鉄　東西線　南郷18丁目駅
中央バス　南85・86　清田５条３丁目
下車５分

地下鉄　東豊線　福住駅
中央バス85・86　清田５条３丁目



分科会内容

〈テ　ー　マ〉

気になる子供（特別支援を必要とする子供）の支援の実践的研究

〈テーマ設定の理由〉

最近、特別に支援を必要とする子供が増えており、程度の大小を別にすれば、どの園でも抱えている問題であり、深刻な問題でもある。一人一人の成長を重要に考えれば、すべての子供に対する援助の方法を常に研究していなければならないと思う。

〈実践研究の取り組み〉

子供一人ひとりを大切に考えることについて過去に以下のことに取り組んできた。

1．障害児に対する障害別の対応の研究
2．発達診断テストに基づく個別指導の研究と保護者への情報提供
3．2段階発達理論に基づく育て直しの実践
4．遊びを通しての知能の発達の方法
5．その他

〈参加者へのお知らせ〉

特別な支援を必要とする子供の事例（障害児を除く：今回は研究対象としません）を何点かご用意ください。みんなで対策を考えてみたいと思います。

公開保育研究

光塩学園女子短期大学附属認定こども園

園長　渡　邉　　元

住所：〒005-0012 札幌市南区真駒内上町３丁目１番１号
TEL：011-581-6533　　FAX：011-581-8671
E-mail：kodomoen@koen.ac.jp

テーマ　「なかよく あかるく げんきに がんばる 子ども」の育成！

■ 園の概要

園児数・学級数（５月１日現在）	教 員 数	そ の 他　特 記 事 項
年長：　２学級　66名	２名	園長１名・副園長　１名
年中：　２学級　66名	２名	主幹保育教諭　１名
年少：　３学級　64名	６名	指導保育教諭　１名
満３歳児　０名	他　23名	保育教諭２名・保育部：保育教諭５名
計　：　７学級　196名	計　33名	助保育教諭　12名

■ 園の教育方針

【教育・保育目標】「想像力豊かな子どもの感性を育てる光塩こども園の教育・保育」
「なかよしな子」　「あかるく　げんきな子」　「がんばる子」

教育・保育の推進において、幼児の自発的な活動としての「遊び」は、心身の調和のとれた発達の基礎を培う重要な「学びの芽生え」であることを考慮し、「遊び」を通しての指導・支援を中心とし、「五つの領域」に示されたねらいの総合的な達成をめざす。

■ 園の特徴

☆芝生や砂場の園庭のほか・西岡グラウンド・近隣の公園では、全身で「自然」を感じながら友達となかよく遊びます。
☆異年齢活動を通して、友達をお思いやる「あったかハート」を育みます。
☆外国人講師による「英語で遊ぼう」、腹話術「元気くん」、「運動遊び」等の活動を取り入れて、さまざまな文化に親しみます。
☆自分たちで野菜を育て料理をするとともに、食材として給食室で調理してもらい、「給食」としてみんなで楽しく食します。

■ 公開保育の内容（概要）

本園としての「特色のある教育・保育活動」を創り、うるおいのある実践に取り組みます。
①年長：「自然環境」とのかかわり…「自然となかよし　こうえんキッズ！」
②年長：「栽培活動＆食育」…「育てて食べよう　こうえんキッズ！」
③年中：[運動あそび]…「こうえんキッズ　忍者しゅぎょう！」
④年少：「音楽あそび」…「リズムであそぼう　こうえんキッズ！」

■ 公開学級と活動内容

クラス名	学　年	幼児数	主　な　活　動	担　任　名
ば　ら　組	年長	32名	栽培活動＆食育「育てて食べよう　こうえんキッズ！」	酒　井　夏　見
ゆ　り　組	年長	34名	自然環境とのかかわり「自然となかよしこうえんキッズ！」	眞　鍋　百　可
ひまわり組	年中	32名	運動あそび「こうえんキッズ　忍者しゅぎょう！」	伊　藤　聖　華
すみれ組	年少	21名	音楽あそび「リズムであそぼう　こうえんキッズ！」	山　本　泰美恵 奥　　千　夏

司会　山坂　真紀
（光塩学園女子短期大学附属認定こども園）

記録　伊藤　さとみ・谷本　梨奈
（光塩学園女子短期大学附属認定こども園）

9:00	9:30	9:45	11:15	11:30	12:00	13:00	13:50	14:05	15:00
受付	オリエンテーション	公開保育	休憩	保育研究	昼　食	分科会	移動	全体会	

免許更新者は公開保育・保育研究９時～12時まで。午後からはガーデンパレスで講習になります。

分　科　会　テーマ「食を営む力を培う食育とは」
～食に関する環境に、どう配慮する？～

講　　師　能井　さとみ
（光塩学園女子短期大学　食物栄養科　学科長）

助 言 者　松井　泰子
（札幌市教育委員会 学校教育部 幼児教育センター 指導主事）

司会　山坂　真紀
（光塩学園女子短期大学附属認定こども園）

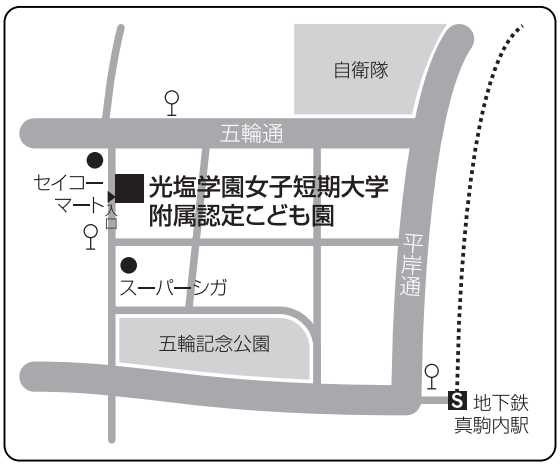
記録　伊藤　さとみ・谷本　梨奈
（光塩学園女子短期大学附属認定こども園）

●●●●●会場園案内●●●●●

◆地下鉄
地下鉄南北線「真駒内駅」下車　徒歩約12分

◆バス
中央バス「真駒内駅」発〈南81〉
にて「光塩短大前」下車
じょうてつバス「真駒内駅」発
〈南４〉〈南90〉〈南95〉〈南96〉
〈南97〉〈南98〉
にてそれぞれ「光塩短大前」下車

＊本園には、駐車場がありませんので、公共の交通機関をご利用ください。



分科会内容

〈テ　ー　マ〉

「食を営む力を培う食育とは」
～食に関する環境に、どう配慮する？～

〈テーマ設定の理由〉

食事や食に関する営みは、子どもたちの生活の大事な一部分です。単に食事を提供するだけでなく、しっかりとした「食育」の計画を立てることが求められています。

また、子どもたちに毎日の食事を作ってくれる人への感謝の気持ちが育つようにするためには、栄養士・調理員との関わりを密にする必要があります。

「食」を学園の基幹とする本園では、食に関わる保育環境をどう整備していけばよいのかを探っていきたいと、本テーマを設定させていただきました。

〈実践研究の取り組み〉

【平成30年度　研究全体構造図】

「なかよく　あかるく　げんきに　がんばる　子ども」の育成！

研究の視点１【教材づくり】
❑活動の楽しさを味わう展開を創る。
～五感を使った活動を大切にする～

研究の視点２【教師の関わり】
❑仲間といっしょに活動を楽しむ展開を創る。
～集団で活動することを大切にする～

1．子どもたちが遊びの中で五感をフルに使い、仲間と活動する楽しさを味わわせる教材を創り、提示する。
2．子どもたちにとって「明日が待ち遠しい　心の学び舎」をめざし、仲間とともに課題の達成感を味わわせる教師の関わりに努める。
3．子どもたちの意識を捉え、一人一人の思いを大切にした「全体的な計画」を編成、実践に活かす。
4．子どもたちの実態に合った「指導計画」のもとでの実践に努める。

★本園としての「特色のある教育・保育活動」を創り、うるおいのある実践に取り組む。
①年長：「自然環境」とのかかわり…「自然となかよし　こうえんキッズ！」
②年長：「栽培活動＆食育」…「育てて食べよう　こうえんキッズ！」
③年中：[運動あそび]…「こうえんキッズ　忍者しゅぎょう！」
④年少：「音楽あそび」…「リズムであそぼう　こうえんキッズ！」

〈参加者へのお知らせ〉

○名札・昼食・上履き・靴入れ用ビニル袋を持参してください。
○本園には、駐車場がありませんので、公共の交通機関をご利用ください。

公開保育研究　北海道文教大学附属幼稚園

園長　小　田　進　一

住所：〒005-0849 南区石山531番地
TEL：011-591-7512　　FAX：011-596-7517
E-mail：fuzoku-kg@do-bunkyodai-yochien.ed.jp
URL：http://www.do-bunkyodai-yochien.ed.jp/

テーマ　あそびまつりを通した、こどもの育ち
～主体的な遊びを支える日常へ～

■ 園の概要

園児数・学級数（5月1日現在）	教 員 数	そ の 他　特 記 事 項
年長：　学級　25名 年中：　学級　29名 年少：　学級　18名 満3歳児　4名		異年齢混合保育クラス3学級
計：　学級　76名	計　10名	

■ 園の教育方針

保育目標　つよい子　　よい子　　なかよい子

保育方針

一人ひとりの子どもの気持ちの受容に努めると共に仲間関係を大切にします。また、体験の積み重ねを尊重し、学びを実感できる保育、子ども自身の意欲が体験に反映していく環境作りを目指します。クラス担任を基本にしながら全職員による柔軟な連携を図り協力体制を構築します。子どもの関係を基にして大人同士のつながりを図り、保護者支援に生かします。

■ 園の特徴

豊かな自然の中で、こども主体の異年齢保育を行っています。

多様性のあるあたたかい人間関係の中、こどもたちの体も心も大きく育ちます。

■ 公開保育の内容（概要）

4年前の園内研から始まった遊びまつり（園敷地内終日自由選択活動）はこどもが自分の選んだ場所、遊び、タイムスケジュールで一日を過ごすことのできる活動である。子どもの声に丁寧に耳を傾け主体的に遊び続けることができるための援助をすることにより、相互性のある生活と変化していった。

当日は期のねらいにそった活動を子どもと共に作る予定になっています。

■ 公開学級と活動内容

クラス名	学　年	幼児数	主　な　活　動	担　任　名
い　ち　ご	異年齢 満３～年長	24	あそびまつり	梁　川　千　尋
も　　も	異年齢 満３～年長	26		村　中　大　御
ば　な　な	異年齢 満３～年長	26		眞　田　佐和子

司会　山本　里美子
（北海道文教大学附属幼稚園）

記録　眞田　佐和子
（北海道文教大学附属幼稚園）

8:40　9:00　11:20　11:30　12:00　13:00　15:00

受付	公　開　保　育	休憩	保育研究	昼　　食	分　科　会

免許更新者は公開保育・保育研究９時～12時まで。午後からはガーデンパレスで講習になります。

分　科　会　テーマ　こどもが主体的に遊ぶことと子どもの育ちを見守る視点

講　　師　美馬　正和
（北海道文教大学　人間科学部こども発達学科）

司会　山本　里美子
（北海道文教大学附属幼稚園）

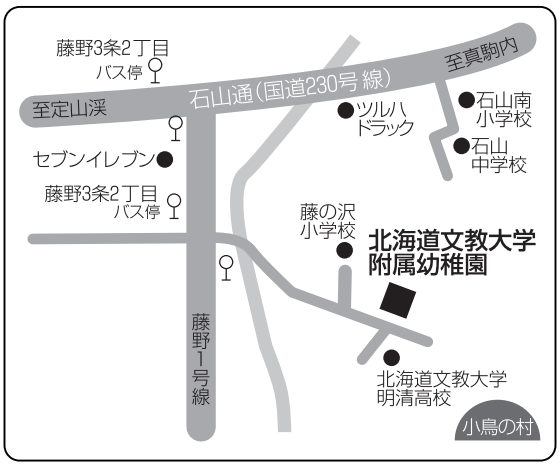
記録　細田　菜津子
（北海道文教大学附属幼稚園）

●●●●●会場園案内●●●●●

◆バス

地下鉄真駒内駅より定鉄バス12番系統
札幌駅より定鉄バス７・８番系統
藤野３条２丁目下車　徒歩７分

駐車場～30台程度



分科会内容

〈テ　ー　マ〉

こどもが主体的に遊ぶことと子どもの育ちを見守る視点

〈テーマ設定の理由〉

「こども主体」と言われるようになり、良く耳にするようにもなった。子どもが主体的に活動するために、保育者は既にある環境をどのように活かし、その環境に手を加えていくのだろうか。また、どのような視点でこどもたちと関わる事ができるだろうか。

日々の実践から繋がる「こども主体」で遊びが選択され、活動を行うことを通して、こどもの姿に充実や学びが認められよう。どの様な子ども（全ての子）でも主体的に参加できる保育を、遊びまつりの実践を通してみていきたい。

〈参加者へのお知らせ〉

天候により、戸外での活動も予想されます。

公開保育研究　あづま幼稚園

園長　大　西　ミ　ヨ

住所：〒063-0836 札幌市西区発寒16条４丁目3-70
TEL：011-661-7090　　FAX：011-661-9799
E-mail：info@aduma-y.com
URL：http:// aduma-y.com/

テーマ　子どもの主体的な遊びを支える環境とかかわりを考える

■ 園の概要

園児数・学級数（５月１日現在）	教 員 数	そ の 他　特 記 事 項
年長：　４学級　112名 年中：　４学級　120名 年少：　４学級　101名 満３歳児　０名	６名 ７名 ８名 他　１名	公開保育当日は約半数の早バスの園児での保育となります。 主任２名 教員合計25名（園長含む）
計　：　12学級　333名	計　22名	

■ 園の教育方針

・強い体を作る
・友達と仲良く遊ぶ
・感謝する心を養う

■ 園の特徴

・本園は平成28年度の開園50周年を機に現在地に移転し新築しました。
・明るく開放感のある園舎で子どもたちは想像力豊かに過ごします。
・自然豊かな広い園庭は、子どもたちの遊びによって今後変化していくものと考え遊具は極力控えめに配置しています。

■ 公開保育の内容（概要）

自由選択活動
園庭、園舎内のコーナー遊びから自分で選択する

■ 公開学級と活動内容

クラス名	学　年	幼児数	主　な　活　動	担　任　名
すみれ・ひまわり ばら・よつば	年長	54	自由選択活動	安　田・山　﨑 土　田・斉　藤
あじさい・さくら こすもす・すずらん	年中	61	自由選択活動	髙　橋・藤　橋 小野田・山　田
ちゅうりっぷ・ゆり もも・たんぽぽ	年少	51	自由選択活動	土　田・河　野 菊　地・佐　藤

司会　下川原　紘未（あづま幼稚園）　　**記録**　伊藤　沙耶（あづま幼稚園）

9:00　9:30　11:15　11:30　12:00　13:00　15:00

受付	公　開　保　育	休憩	保育研究	昼　　食	分　科　会

免許更新者は公開保育・保育研究９時～12時まで。午後からはガーデンパレスで講習になります。

分　科　会　テーマ　子どもが「遊びこめる」環境とかかわりを皆さんで考えましょう。

助言者・講師　井内　聖（はやきたこども園　園長）

実践発表者　安田　祥平（あづま幼稚園）

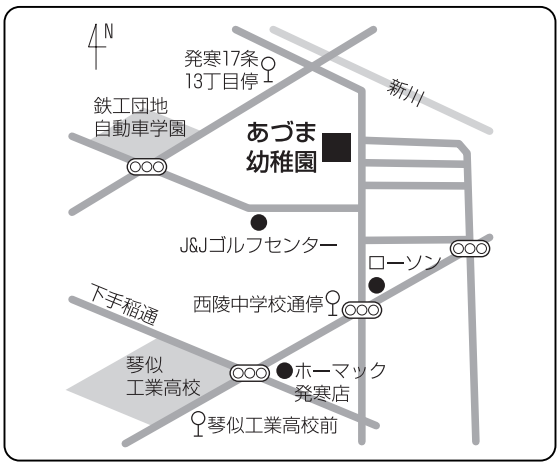
司会　高橋　みどり（あづま幼稚園）　　**記録**　土田　恵理子（あづま幼稚園）

●●●●●会場園案内●●●●●

◆JR
発寒中央駅下車　徒歩20分

◆バス
中央バス
西陵中学校通　下車徒歩７分
発寒17条13丁目　下車徒歩７分
JR バス
琴似工業高校前　下車徒歩７分

※駐車場は80台程度ありますが事前にご連絡ください。



分科会内容

〈テ　ー　マ〉

子どもが「遊びこめる」環境とかかわりを皆さんで考えましょう。

〈テーマ設定の理由〉

本園では毎日約１時間の自由活動を行っています。この活動は園庭・ホール・園舎内での活動となりますが、各エリアに保育者を配置し、子どもたちは年齢にかかわらず自由に選択し遊びます。その中で子どもたちは満足感を味わい、遊びこめているのか、また保育者は子どもの気持ちに寄り添い対話しながら深い学びにつなげることができているのでしょうか。

この機会に皆さんと一緒に語り合いたいとの思いからこのテーマを設定しました。

〈実践研究の取り組み〉

〇園舎・園庭の「遊びマップ」を作り，遊びを視覚化してきました。

〇日頃の教師間での話し合いや園内研修から以下のような課題がみえてきました。

・「遊ぶ」が「遊ばせる」になっていないか

・「これしていいの？」
「これいい？」など保育者の許可待ちになりすぎていないか

・保育者主導になりすぎず、子どもの声を聴き入れ対話的な活動が展開されているか

〈参加者へのお知らせ〉

・外での活動がありますので動きやすい服装、靴。

・園庭遊びは小雨程度であれば行います。

・コンビニ徒歩５分

公開保育研究　幸明幼稚園

園長　本　間　晴　子

住所：〒063-0846 札幌市西区八軒６条西７丁目2-30
TEL：011-621-1960　　FAX：011-611-7870
E-mail：shinmo68@outlook.jp
URL：http//:koumei-youchien.com/

テーマ　日々の園生活を通して、豊かな人間性の基礎を育てよう

■ 園の概要

園児数・学級数（５月１日現在）	教 員 数	そ の 他　特 記 事 項
年長：　１学級　17名	１名	
年中：　１学級　17名	１名	
年少：　１学級　14名	１名	
満３歳児　１名	他　１名	
計：　３学級　48名	計　４名	

■ 園の教育方針

友達とのふれあいの中で、それぞれの幼児に適切な心身一体の活動を通して、すこやかな社会性を身につけ、健康で活力に満ちた身体と創造性、音楽性豊かな人間形成の育つ基礎教育を目的としております。

■ 園の特徴

生き生きとした幼児の内心からの活動を重視して、一人一人の幼児の自発性や可能性を伸ばす「モンテッソーリ教育」の研究を進めながら実践しております。自園の畑で野菜等を育てる。リトミック・英語・体操意欲的に取り組んでいます。

■ 公開保育の内容（概要）

年長組・年中組は自分達の生活環境にあるお店を題材にお店屋さんごっこに向け商品づくり、年少組はリズム遊びの保育をする予定です。

■ 公開学級と活動内容

クラス名	学　年	幼児数	主　な　活　動	担　任　名
ポ　プ　ラ　組	年長	17名	お店屋さんごっこの制作	川　島　　茜
イ　チ　ョ　ウ　組	年中	17名	お店屋さんごっこの制作	古　川　菜々子
モ　　モ　　組	年少	14名	リズム遊び	萩　原　　薫

司会　川島　茜（幸明幼稚園）　　**記録**　古川　菜々子（幸明幼稚園）

9:00　9:30　11:30　13:00　13:30　15:00

受付	公　開　保　育	昼　　食	公開保育研究	分科会・質疑応答

免許更新者は公開保育・保育研究９時～12時まで。午後からはガーデンパレスで講習になります。

分　科　会　テーマ　リトミック

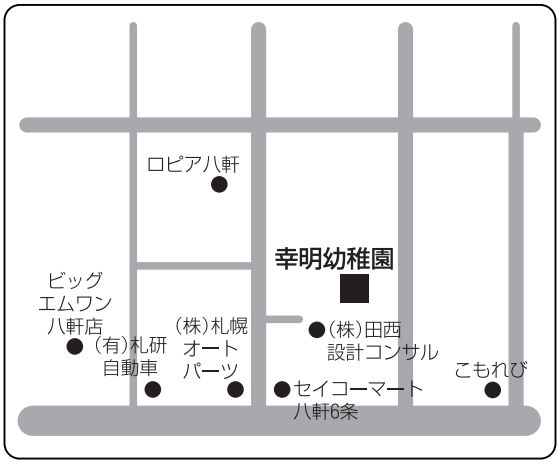
講　　師　武井　歌織
（北翔大学短期大学部　非常勤講師）

司会　川島　茜（幸明幼稚園）　　**記録**　古川　菜々子（幸明幼稚園）

●●●●●会場園案内●●●●●

◆バス

JR 北海道バス
地下鉄琴似駅より JR 北海道バス
琴40　税務大学校前下車



分科会内容

〈テ　ー　マ〉

リトミック

〈テーマ設定の理由〉

本園では４月より「こいのぼり」「チューリップ」等のお遊戯から始まり、音楽を聞きながら踊ることを楽しみ、少しずつ音を聞き表現する音楽遊びを実践しています。又、リトミックは音楽教育だけにとどまらず、全身で表現することで、「即時反応力」「注意力」「集中力」「記憶力」「思考力」等を養うと考えられています。

内容

１．こどもの歌を使ったリトミック

２．保育に生かす絵本・パネルシアターリトミック

〈参加者へのお知らせ〉

・リトミックを体験していただきますので、動きやすい服装でご参加下さい。

公開保育研究　西野第２桜幼稚園

園長　伊　藤　麻里子

住所：〒063-0061 札幌市西区西町北18丁目4-15
TEL：011-662-2950　　FAX：011-662-2986
E-mail：sakura2-hp@nhino-g.ac.jp
URL：https://www.nishino-g.ac.jp/sakura/

テーマ　みんなで考える・みんなで創る「わたしたちの幼稚園」
～「これやってみたい」子どもの意欲が生まれる魅力的な環境づくり～

■ 園の概要

園児数・学級数（５月１日現在）	教 員 数	そ の 他　特 記 事 項
年長：　２学級　64名 年中：　２学級　64名 年少：　４学級　80名	２名 ４名 ４名 他　３名	各クラス３～５歳の 混合異年齢クラス 年齢毎のグループも有。
計　：　８学級　208名	計　13名	

■ 園の教育方針

子どもが用意された環境の中から、自分の知性と意志により、選択した活動を心ゆくまで集中することに重点をおいた活動を展開させています。

■ 園の特徴

保育室の環境に特徴があります。室内に置かれているすべての教材は、自由選択活動のものです。園児自ら進んで、「使ってみたい、やってみたい」と、興味関心を持って取り組んでほしいと願い環境構成しています。また、昭和から続けている木工コーナー。近年取り入れている自然体験活動も、園の中心的な遊びとして展開しています。

■ 公開保育の内容（概要）

私たちの幼稚園における「自由選択活動」と「一斉活動」の考え方に基づき、保育を展開します。「自由選択活動」では、地域・時代に根差した手作り教材を中心に、子どもたちが自らの意思で環境に関わっていく姿をご覧ください。

「一斉活動」では、幼児期に体験・経験してもらいたい事の中から「自然とのふれあい」に焦点をあて、年齢毎に「園内で出来る自然体験活動」を行います。

■ 公開学級と活動内容

クラス名	学　年	幼児数	主　な　活　動	担　任　名
ちゅうりっぷ組	異年齢 少／中／長	26	異年齢での自由選択活動と 年齢毎に分かれての 自然体験活動	髙　橋　あすか
すずらん組	異年齢 少／中／長	27		小　林　　愛
たんぽぽ組	異年齢 少／中／長	27		能　代　ゆきの
ひまわり組	異年齢 少／中／長	27		笹　村　加　奈

司会　髙梨　舞（西野第２桜幼稚園）　**記録**　佐藤　舞子（西野第２桜幼稚園）　野﨑　千歳（西野第２桜幼稚園）

8:30　8:50　9:00　11:15　11:30　12:15　13:15　15:00

受付	オリエンテーション	公開保育	休憩	保育研究	昼　食	分　科　会

免許更新者は公開保育・保育研究９時～12時まで。午後からはガーデンパレスで講習になります。

分　科　会　テーマ　みんなで体験・みんなで考えよう
～幼稚園児に必要な遊び・自然体験活動とその方法～

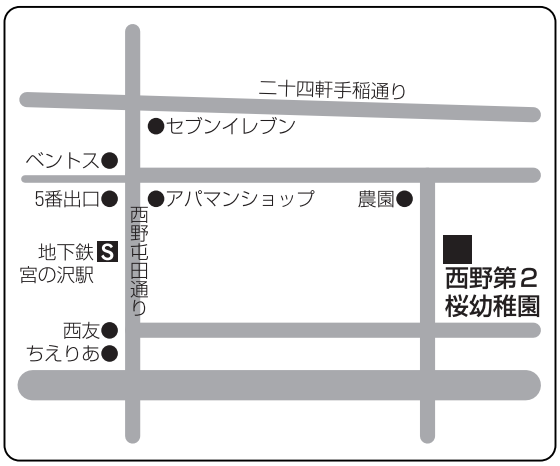
助　言　者　古川　美枝子
（日本シェアリングネイチャー協会
北海道協会　理事長）

司会　髙梨　舞（西野第２桜幼稚園）　**記録**　佐藤　舞子（西野第２桜幼稚園）　野﨑　千歳（西野第２桜幼稚園）

●●●●●会場園案内●●●●●

◆地下鉄
東西線　宮の沢駅
５番出口より　徒歩５分

※駐車場はありませんので、
交通機関をご利用ください。



分科会内容

〈テ　ー　マ〉

みんなで体験・みんなで考えよう

～幼稚園児に必要な遊び・自然体験活動とその方法～

〈テーマ設定の理由〉

公開保育を通して、同じ幼児教育に関わる沢山の先生方と、私たちの幼稚園で大切にしている活動のひとつである「自由選択活動」「自然との関わり」について、共に考え、学び合い、明日の保育へ生かしていきたいと考えています。

〈実践研究の取り組み〉

私たちの幼稚園の文化は、「変化していくこと」です。

実践研究として

１、室内構成……保育室及びコーナーの検討

２、個々の活動の観察方法及び、新教材の検討

３、自由活動と一斉活動

……保育室の充実に重点を置くと同時にホールや園庭での活動への配慮

４、異年齢間の関わり

５、日常生活習慣と他の保育活動との関連に対する教師の配慮及び家庭への配慮

を行ってきました。

今回は、この中でも「室内構成」「自由選択活動」と「一斉活動」について、取り上げました。

「自由選択活動」では、子どもが遊び込む魅力的な教材・環境を目指しながら「支援の必要な園児への配慮」「遊びこめない子どもへの援助」そして、限りある教員で子どもをしっかりと見れる「安全な遊びの環境」について話し合い、研修を行っています。

「一斉活動」で取り上げる「自然体験活動」では、昭和から続く「木工コーナー」と、近年取り入れてきた「ネイチャーゲーム」を中心に、研修への参加、実践を繰り返しています。

〈参加者へのお知らせ〉

・８時半から受付を開始しますが、８時50分になりましたら「本日の公開保育」についての説明を行いたいと思いますので、時間に遅れませんよう、ご協力お願い致します。

・公開保育を見て頂きながら、意見・感想等記入して頂く予定です。

・大きな荷物等は控室に置くことが出来ますが、貴重品等は手元にお持ち出来るよう、お考え頂けると幸いです。

・上履きは、各自でご用意ください。

・外での活動も予定しています。動きやすい服装・天候に合わせた服装でお願い致します。

公開保育研究　認定こども園 山王幼稚園

園長　芝　木　儀　仁

住所：〒006-0839 札幌市手稲区曙９条１丁目9-15
TEL：011-683-2877　　FAX：011-683-2846
E-mail：info@sannoh.com
URL：http://www.sannoh.com/

テーマ　仲間と協同の中で、心身ともに豊かな感性を育む。

■ 園の概要

園児数・学級数（５月１日現在）	教 員 数	そ の 他　特 記 事 項
年長：　４学級　99名	８名	
年中：　３学級　101名	９名	
年少：　４学級　87名	８名	
満３歳児　２名	他　13名	
計　：　11学級　289名	計　38名	

■ 園の教育方針

つよい子：どのような事にぶつかっても、へこたれないでやりぬく人間に。
ただしい子：人間性を正しく表現できる人間に。
げんきな子：お互いに元気で協力し合える人間に。

■ 園の特徴

創設者、芝木マサの「保育（教育）を受ける権利は統べての子どもに対し平等である。」という教育理念のもと、障がいがある子と共に集団生活を送り、育ちあう心を大切にする「心の教育」を行っています。

■ 公開保育の内容（概要）

＜年長＞　・クラスで育てたかぼちゃを使って、クッキングをします。
　　・お店の装飾や品物を作り、ラーメン屋さんを開きます。
＜年中＞　・食育に関連付けたゲームあそびをします。
　　・自然散策で拾った自然物を使った製作をします。
＜年少＞　・木のくずを使い、迷路を作ります。
　　・お面を作って、劇あそびをします。

■ 公開学級と活動内容

クラス名	学　年	幼児数	主　な　活　動	担　任　名
B	年長／満3	25／2	クッキング	業　天　菜　那
C	年長／満3	26／3	お店屋さんごっこ	熊　谷　美穂香
E	年中	34	食べ物ゲーム	松　倉　季視子
F	年中	34	自然物を使った製作	山　田　ひとみ 赤　塚　浩　子
I	年少	22	迷路作り	畑　　みゆき
K	年少	21	劇あそび	谷　　若　奈

司会　菊地　梓
（認定こども園山王幼稚園）

記録　内沢　里奈
（認定こども園山王幼稚園）

9:00	9:30	11:15	11:30	12:00	13:00	15:00
受付	公　開　保　育	休憩	保育研究	昼　　食	分　科　会	

免許更新者は公開保育・保育研究９時～12時まで。午後からはガーデンパレスで講習になります。

分　科　会　テーマ「目で聴く」

実践発表者　青木　美紀
（認定こども園山王幼稚園　作業療法士）

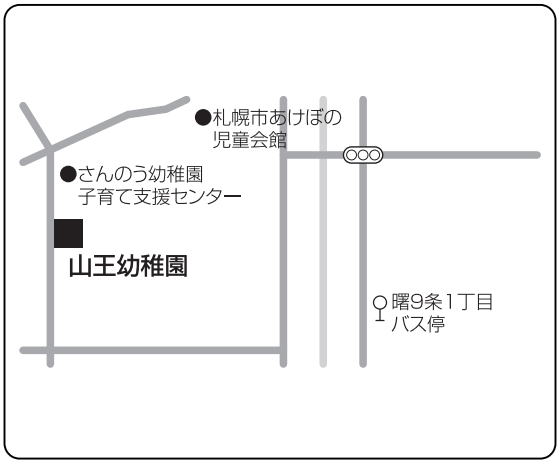
司会　菊地　梓
（認定こども園山王幼稚園）

記録　櫻井　美紀
（認定こども園山王幼稚園）

●●●●●会場園案内●●●●●

◆バス
①手稲駅北口より JR 北海道バス
［循環41］にて「曙９条１丁目」
下車、徒歩２分
②手稲駅南口より JR 北海道バス
［宮42］にて「曙９条１丁目」
下車、徒歩２分

◆**自家用車**　駐車場50台程度
※園舎工事中の為、園庭を駐車スペースとして開放します。出来るだけ乗り合わせて来て下さい。



分科会内容

〈テ　ー　マ〉

「目で聴く」

〈テーマ設定の理由〉

“子どもは先生を選びます”

私たちは「聴き力」を持つことで子ども達に選ばれる先生になれるのをご存知ですか？言葉に遅れがある子どもに対しても「私たちの目」でその子の表情や態度から心の声を聴くことが出来るのです。

作業療法士の観点から今の子どもの特性や背景を知り、関わり方やその子の発達の手立てをお伝えします。

〈実践研究の取り組み〉

当園では昭和52年の開園から、「心・身体にハンディキャップがある子も健常児も一緒に保育に参加し共に成長する環境を」と考え、統合保育を行なっています。

統合保育ではクラスで一緒に活動に参加する事と並行して、発達障害やそれを疑われるこども達、身体に障害を持つこども達に保育時間内で作業療法の療育を行なっています。

療育内容は感覚統合訓練・ビジョントレーニング・タッチセラピー・摂食指導、パニックや癇癪などの心のケア等も実施しています。それにより感覚面の調整、見え方が改善し落ち着きが見られるようになる等の変化が現れています。

作業療法は障がいが有る無しに関わらずこども一人一人に寄り添って成長を助け、保育活動に入れるよう支援する役割も果たしています。

その基盤となるのが「目で聴く」、そしてもう一つ「遊ぶ」事です。

今回はその一部を皆さまとシェアし保育活動に活かせるよう、実際に楽しみながら体験する場を提供します。

〈参加者へのお知らせ〉

①ビジョントレーニングを行います。指人形を１つ持参下さい。

②タッチセラピーでハンドマッサージを行います。自分用のハンドクリームかマッサージオイル、フェイスタオル（腕の下に敷きます）をお持ちください。

公開保育研究　認定こども園 星の子幼稚園

園長　上　村　　毅

住所：〒006-0853 札幌市手稲区星置３条８丁目1-10
TEL：011-683-1675　　FAX：011-683-1662
E-mail：hoshinoko@juno.ocn.ne.jp
URL：http://www.ans.co.jp/k/hoshinoko/

テーマ　子どもの主体的な遊びや生活を支える保育者の役割

■ 園の概要

園児数・学級数（５月１日現在）	教 員 数	そ の 他　特 記 事 項
年長：　３学級　81名	６名	
年中：　２学級　70名	６名	
年少：　３学級　74名	９名	
満３歳児　３名	他　６名	
計：　８学級　228名	計　27名	

■ 園の教育方針

あらゆる環境に能動的に働きかける事ができる心と体を育てる。
集団生活を通し、他者の自由を認める事ができる心を育てる。
自己目標に向かっていける心を育て、自己肯定感を育てる。

■ 園の特徴

本園では、子ども達主体で生活し子ども達主体の遊びをし、「遊びを中心とした保育」をおこなっています。

子ども達が「興味・関心を持つ」「夢中になる」「チャレンジする」「表現する」「役割を果たしている」を出来る遊び環境があります。

■ 公開保育の内容（概要）

９時～　室内コーナー遊び（制作、ままごと、積み木、カプラなど）、外遊び（秋の収穫物や自然物を使った活動、料理、色水遊び、ドッチボール）
10時30分　片付け
10時45分　帰りの会（円になり、遊び歌で集団を感じ、１日の振り返りや明日への導入などの、クラスの時間。）
11時30分　降園

■ 公開学級と活動内容

クラス名	学　年	幼児数	主　な　活　動	担　任　名
さ　く　ら	年長	27	室内コーナー遊び、外遊び	小清水　麻　衣
ば　　ら	年中	35	室内コーナー遊び、外遊び	吉　田　麻実子
ひ　よ　こ	年少	25	室内コーナー遊び、外遊び	坂　上　めぐみ

司会　三島　徳子
（認定こども園　星の子幼稚園）

記録　大徳　佳子
（認定こども園　星の子幼稚園）

9:00	9:30	11:30	12:00	13:00	15:00
受付	公　開　保　育	保育研究	昼　　食	分　科　会	

免許更新者は公開保育・保育研究９時～12時まで。午後からはガーデンパレスで講習になります。

分　科　会　テーマ「遊び保育」～子どもと創る遊びと生活～

講　　師　小川　博久
（東京学芸大学　名誉教授）

講　　師　岩田　遵子
（東京都市大学　人間科学部児童学科　教授）

講　　師　酒井　義信
（元札幌国際短期大学　幼児教育保育学科　教授）

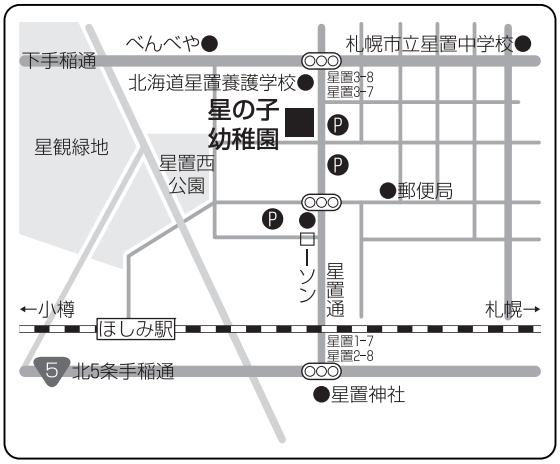
司会　三島　徳子
（認定こども園　星の子幼稚園）

記録　大徳　佳子
（認定こども園　星の子幼稚園）

●●●●●会場園案内●●●●●

・JR ほしみ駅から徒歩10分
・JR バスもあります。

駐車場30台



分科会内容

〈テ　ー　マ〉

「遊び保育」～子どもと創る遊びと生活～

〈テーマ設定の理由〉

・一斉の保育から遊び中心の保育へ変更して子どもたちはどのように変容したか、教師の保育への取り組みはどのように変わったのか。３年目を迎える教師や保育の変容について簡単に報告し、今後の遊び保育のポイントについて講演していただき、よりよい保育につなげていきたい。

〈実践研究の取り組み〉

〇平成28年度　・徐々に設定保育から遊びを中心とした保育へ移行
　　・園庭・保育室の環境整備、改善
　　・１日の流れを見直し（遊び時間の確保）

〇平成29年度　・コーナー保育の展開
　　・遊びの支援についての研修、園内研修の充実化
　　・年間指導計画の見直し

〇平成30年度　・異年齢での遊び、交流の重視
　　・遊び、生活が連動する具体的な援助の共通理解

〈参加者へのお知らせ〉

・新園舎建設中の為、裏門からの出入りとなります。
・裸足保育のため、上靴はいりません。

公開保育研究　札幌市立かっこう幼稚園

園長　松　本　美　和

住所：〒062-0053 札幌市豊平区月寒東３条７丁目7-2
TEL：011-852-1230　　FAX：011-852-2396
E-mail：kakko-k@sapporo-c.ed.jp
URL：http://www.kakko-k.sapporo-c.ed.jp/

テーマ　心通い合うコミュニケーション力を育む
～“言葉での伝え合い”を窓口に子どもたちに必要な経験と教師の援助を探る～

■ 園の概要

園児数・学級数（５月１日現在）	教 員 数	そ の 他　特 記 事 項
年長：　１学級　21名 年中：　１学級　35名 年少：　１学級　21名	３名 ３名 ３名	園長１名　主任１名 幼児教育支援員１名 養護教諭１名 用務員１名　事務補１名 預かり保育専任保育士１名
計　：　３学級　77名	計　９名	

■ 園の教育方針

教育目標
「望ましい環境の中で、幼児一人一人の特性に応じ、心豊かな人間性の芽生えを育てる」
・すこやかで　たくましい子ども　　・なかよく　あそべる子ども
・いきいきと表現できる子ども　　・よくかんがえ　やりぬく子ども

■ 園の特徴

・幼児が自ら環境に関わる遊びを通して、好奇心や探求心、コミュニケーションにつながる力などを育んでいます。
・地域の方や保護者の協力も得ながら、屋上の田畑での栽培活動や絵本にたっぷりと親しむ生活など、心に響く豊かな体験を積み重ねています。

■ 公開保育の内容（概要）

今年度は、「心通い合うコミュニケーション力」がどのように育まれるかについて探っています。公開保育は、幼児が自ら環境に関わる遊びの中で、“教師に思いを表す”“友達と思いや考えを伝え合う”など、その年齢なりのコミュニケーションの姿を見取りながら、心通い合うコミュニケーション力を育むために必要な経験や教師の援助について御意見をいただきたいと思います。

■ 公開学級と活動内容

クラス名	学　年	幼児数	主　な　活　動	担　任　名
ほ　　し	年少	21名	先生や友達に思いを表したり、簡単なやりとりをしたりすることを楽しむ遊び。	武　田　律　子 久　保　敦　子 石　崎　和　枝
か　　ぜ	年中	35名	イメージや思いを伝えながら、先生や友達と一緒に楽しむ遊び。	熊　谷　裕　美 平　岡　佳　世 渡　邉　沙　織
そ　　ら	年長	21名	友達と互いの考えを出し合いながら進める遊び。	鈴　木　　望 西　尾　洋　子 柏　葉　恵美子

司会　臼杵　朋子
（札幌市立かっこう幼稚園）

記録　平岡　佳世
（札幌市立かっこう幼稚園）

9:00	9:30	10:40	10:50	12:20	13:20	15:00
受付	公　開　保　育	休憩	保育研究 協議・助言	昼　　食	分　科　会	

免許更新者は公開保育・保育研究９時～12時まで。午後からはガーデンパレスで講習になります。

分　科　会

テーマ　新教育要領を学ぼう！
～心通い合うコミュニケーション力につながる保育の場面を通して～

助言者・講師　工藤　ゆかり
（北翔大学　講師）

助　言　者　伊藤　文雄
（札幌市幼児教育センター　指導主事）

司会　臼杵　朋子
（札幌市立かっこう幼稚園）

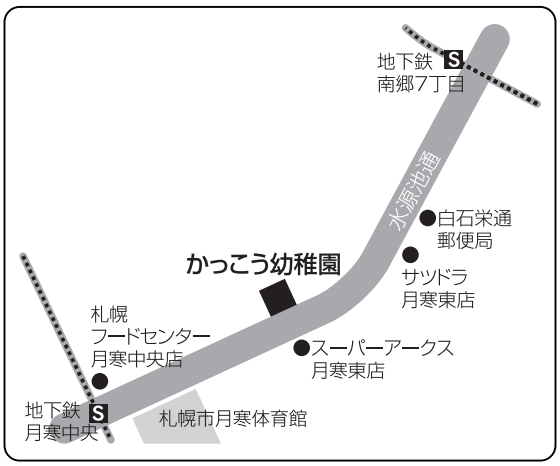
記録　平岡　佳世
（札幌市立かっこう幼稚園）

●●●●●会場園案内●●●●●

◆地下鉄
東豊線
・月寒中央駅より徒歩10分
東西線
・南郷７丁目駅より徒歩15分

◆バス
中央バス
・月寒東３条８丁目より徒歩１分

＊駐車場はありません。



分科会内容

〈テ　ー　マ〉

新教育要領を学ぼう！
～心通い合うコミュニケーション力につながる保育の場面を通して～

〈テーマ設定の理由〉

幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領の改訂、併せて、保育所保育指針の改定がされ、今年４月から施行されました。今回の改訂（定）のポイントとして示された「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」、幼児期から高校までを貫く「資質・能力」などについて学びたいと考えました。

〈実践研究の取り組み〉

２年継続研究１年次の昨年度は、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」10項目の中から「言葉による伝え合い」を視点として、心通い合うコミュニケーション力を育むために幼児に大切な経験や教師の援助についてエピソードを通して話合いを重ねてきました。その中で、“思いを伝えたい気持ち”が湧き上がるためには、やりたい遊びを存分に楽しむ中で、“心動く体験”と“共感できる先生や友達”の存在が大切であると分かってきました。

２年次の今年度は、“伝える・表す”だけではなく、共に遊びや生活を楽しむ中での伝え合いに、より視点を当て、“コミュニケーション力”につながる幼児の経験や教師の援助について、実践事例を基に話合いを重ねています。

また、保育の写真を使ったドキュメンテーションで保護者に分かりやすく発信するとともに、保護者からもコメントをもらい、幼児期の遊びの大切さや子どもの育ちを共有することに取り組んでいます。

〈参加者へのお知らせ〉

・上靴、名札を御持参ください。
・スペースに限りがありますが、昼食場所を用意しています。

公開保育研究　札幌市立もいわ幼稚園

園長　笹　山　雅　司

住所：〒005-0818 札幌市南区川沿18条２丁目1-13
TEL：011-571-5850　　FAX：011-571-4039
E-mail：moiwa-k@sapporo-c.ed.jp
URL：http://www.moiwa-k.sapporo-c.ed.jp/

テーマ　『気付く・考える・学びに向かう力を育むために』
～もいわ幼稚園の実践を通して～

■ 園の概要

園児数・学級数（５月１日現在）	教 員 数	そ の 他　特 記 事 項
年長：　１学級　21名 年中：　１学級　30名 年少：　１学級　15名	２名 ４名 ２名 他　５名	預かり専任保育士１名 事務補１名 用務員１名
計　：　３学級　66名	計　13名	

■ 園の教育方針

○明るくじょうぶな　もいわの子
　健康・明朗で、北国の風雪に耐える素地を養う
○よく考えておこなう　もいわの子
　思慮分別をわきまえて、進んで実践する素地を養う
○仲良くはげむ　もいわの子
　互いに協力し合って、最後までやりぬく素地を養う

■ 園の特徴

・幼児の自発的な活動としての遊びを通して『生きる力』の基礎を育む保育を実践する。
・南区の研究実践園として、研究・研修、保護者等啓発支援、教育相談・支援、幼保小連携推進など、幼児教育センターの補完的な役割を担う。

■ 公開保育の内容（概要）

今年度は、『自分の力や考えに自信をもち、前向きに行動する子ども』を育てるための援助や環境構成について探っています。当日は、自ら環境に関わって遊ぶ中で、幼児が「感じる、気付く、分かる、できるようになるための豊かな体験」を通して幼児教育において育みたい資質・能力を身に付けていくための援助・環境構成について学び合いたいと思います。

■ 公開学級と活動内容

クラス名	学　年	幼児数	主　な　活　動	担　任　名
ひ よ こ 組	年少	15	先生や友達と触れ合いながら楽しむ遊び	竹　本　康　子 森　　昌　司
う さ ぎ 組	年中	30	自分らしさを出しながら友達や先生と一緒に楽しむ遊び	大久保　優　生 荒木地　明　子 吉　田　香　里 品　川　真　優
き り ん 組	年長	21	友達と考えや思いを出し合いながら進める遊び	久慈道　弥　佳 田　邊　絵　美

司会　牧野　浩二
（札幌市立もいわ幼稚園）

記録　荒木地　明子
（札幌市立もいわ幼稚園）

8:40	9:00	10:40	10:50	12:10	13:10	15:00
受付	公　開　保　育	休憩	保育研究	昼　　食	分　科　会	

免許更新者は公開保育・保育研究９時～12時まで。午後からはガーデンパレスで講習になります。

分　科　会　テーマ『楽しく表現する子どもを育てる』
～絵画指導を通して～

助言者・講師　阿部　宏行
（北海道教育大学岩見沢校　教授）

司会　牧野　浩二
（札幌市立もいわ幼稚園）

記録　山根　未奈
（札幌市立もいわ幼稚園）

●●●●●会場園案内●●●●●

◇地下鉄南北線「真駒内駅」下車

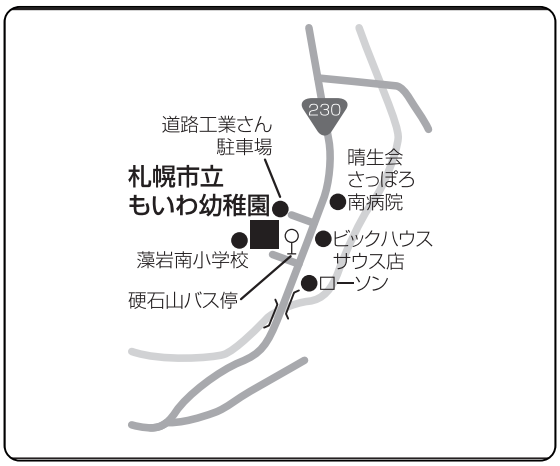
　じょうてつバス（南95）硬石山下車　徒歩３分

◇JR 札幌駅　じょうてつバス（南55）

　硬石山下車　徒歩３分

◇車　道路工業さん駐車場　徒歩５分

駐車可能台数80台



分科会内容

〈テ　ー　マ〉

『楽しく表現する子どもを育てる』
～絵画指導を通して～

〈テーマ設定の理由〉

幼稚園教育要領に『感性と表現に関する領域「表現」』のねらいがあり、表現には様々な分野が含まれますが、今回は、苦手意識や迷いを感じている保育者がいるのではないかと思われる絵画指導に焦点をあて、「どのようにすると描画を楽しめる幼児になるのだろうか」「幼児の表現に対してどのような言葉掛けが適切なのだろうか」など日常的な絵画指導等に活かすことのできる教師の援助や環境構成などを学びたいと思い、テーマを設定しました。

〈実践研究の取り組み〉

研究主題を『自分の力や考えに自信をもち、前向きに行動する子ども～感じる、気付く、分かる、できるようになるための豊かな体験を通して～』とし、２年継続研究２年次として取り組んでいます。事例を通して幼児の姿を話し合い、「幼児教育において育みたい資質・能力」「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」とのつながりやそこに至るまでの教師の援助、環境構成等について探っています。

〈参加者へのお知らせ〉

・上靴、名札を御持参ください。
・分科会の中で、実際に幼児が描いた絵について話し合う時間をもちたいと考えています。参加者の皆さんと話し合いたい絵がありましたら持参して下さい。実物でもよいですし、写真を印刷（Ａ４またはＡ３サイズ）した物でもよいです。適した物がなければ持参しなくてもよいです。

免許更新講習受講について

北海道私立幼稚園教育研究大会札幌ブロック大会にて併催される免許更新講習（選択）の受付は、すでに終了しています。申込をされた方は、以下の日程、注意事項をご確認ください。

１．開催日

平成30年10月19日（金）

２．スケジュール

8:30　9:00　12:00　13:30　16:30

受付	公開保育・保育研究 （各公開保育園）	昼食 （移動）	免許更新講習 （ガーデンパレス）

ガーデンパレス：札幌市中央区北１条西６丁目3-1

３．注意事項

・午前中は、各公開園における公開保育・保育研究を３時間（９時から12時）、午後は、ガーデンパレス２階「孔雀」で行われる免許更新講習を３時間（13時30分から16時30分）、あわせて６時間の講習すべてを受講しなければなりません。遅刻、途中退席は認められません。

・札私幼会員園に勤務している先生につきましては、同封した参加申込書の受付済み欄にチェックが入っています。希望調査は、主催団体である北私幼で行っておりますので、今回の参加申込書に、希望園を記入する必要はありません。

・免許更新講習受講者は、大会の参加費1,500円をお支払いいただく必要はありません。

大会運営委員

第61回　北海道私立幼稚園教育研究大会　札幌ブロック大会
第50回　札幌市私立幼稚園教育研究大会

役員・実行委員

大会長	札私幼会長		前田元照	（百合が原幼稚園）
副大会長	札私幼副会長		丸谷雄輔	（札幌ゆたか幼稚園）
副大会長	札私幼副会長		藪　淳一	（大通幼稚園）
副大会長	札私幼副会長		中村みどり	（札幌白樺幼稚園）
実行委員長	研究委員長		芝木孝満	（なかのしま幼稚園）
副実行委員長	振興委員長		太田真理	（しろいし幼稚園）
	広報委員長		米永桃子	（澄川幼稚園）
	認定こども園委員長		古川多三和	（森の幼稚園）
総括部長	研究副委員長		宿谷英樹	（しろいし幼稚園）
実行委員	研究委員	（中央区）	阿部聖和	（宮の森幼稚園）
〃	〃	（北　区）	対木崇文	（認定こども園　こうほく）
〃	〃	（東　区）	中田喜子	（栄光幼稚園）
〃	〃	（白石区）	押野里美	（東橋いちい　認定こども園）
〃	〃	（厚別区）	北川健一	（北光幼稚園）
〃	〃	（豊平区）	竹内倫子	（札幌ゆたか幼稚園）
〃	〃	（清田区）	早坂聡子	（札幌国際大学付属幼稚園）
〃	〃	（南　区）	鈴木真弓	（まこまない明星幼稚園）
〃	〃	（西　区）	荒井恵美	（インターナショナル山の手幼稚園）
〃	〃	（手稲区）	中島幸恵	（前田幼稚園）
〃	〃	（北　区）	大谷壮史	（あいの里大藤幼稚園）
〃	〃	（厚別区）	横山揚子	（幼保連携型認定こども園　ひばりが丘明星幼稚園）
〃	〃	（厚別区）	佐々木七依	（認定こども園　もみじ台幼稚園）
〃	〃	（東　区）	花香美千留	（あゆみ第二幼稚園）
〃	〃	（手稲区）	上村　毅	（認定こども園　星の子）

札私幼教育研究大会の歩み

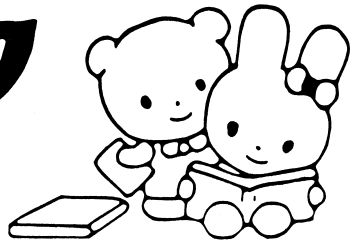
回	年　度	大　会　テ　ー　マ	講 演 者・テ ー マ	会　場 (参加者数)
1	1969年 昭和44年 11月20日	幼児の心身をのばすために、これからの幼稚園教育をどのように向上させたらよいか。	北海道教育大学教授 藤　野　　武 「これからの社会・これからの幼稚園」	北　海　道 自 治 会 館 (450 名)
2	1970年 昭和45年 11月20日	幼児のたくましく、ゆたかな成長のために冬の保育をたかめよう。	東京和光学園鶴川幼稚園長 小　松　福　三 「幼児のたくましく、ゆたかな成長のために、冬の保育をたかめよう」	北　海　道 自 治 会 館 (400 名)
3	1971年 昭和46年 11月20日	日々の園生活をとおして、豊かな人間性の基礎を育てよう。	白金幼稚園 海　　卓　子 「人間性とは何か位置変貌する社会情勢の中で」	北　海　道 自 治 会 館 (518 名)
4	1972年 昭和47年 10月 9 ～ 10日	日常の保育をとおして幼稚園教育の現代的課題を、どうとらまえたどう解決すればよいかを考えよう。	玉川大学教授 日名子　太　郎 「今後の幼児教育の動向」	北星学園女子短期大学 (848 名)
5	1973年 昭和48年 11月 7 日	現代の幼稚園教育における課題を深めよう。	宝仙学園短大教授 小　林　美　実 「やさしい幼児のうた」	北　海　道 自 治 会 館 (800 名)
6	1974年 昭和49年 11月 8 日	育ち、育てる	白金幼稚園 海　　卓　子 「ほんとうの幼児教育とか何か」	北　海　道 自 治 会 館 (800 名)
7	1975年 昭和50年 11月 7 日	育ち、育てる	十文字学園女子短期大学教授 林　　健　造 「育ち育てる絵の教育」	北　海　道 自 治 会 館 (800 名)
8	1976年 昭和51年 11月 6 日	幼児ひとりひとりを尊重しよう ＝その要求に応える教育のあり方を考える＝	大妻女子大学教授 平　井　信　義 「これからの保育を考える」	北星学園女子短期大学 (800 名)
9	1977年 昭和52年 10月 7 ～ 8 日	ひとりひとりの個性が豊かに伸びる教育を考えよう。	お茶の水女子大学教授 藤　永　　保 「個性が豊かに伸びる教育とは」	札　　幌 市民会館他 (2,092名)
10	1978年 昭和53年 10月12日	ひとりひとりの個性が豊かに伸びる教育を考えよう ＝自発性を育てる望ましい指導＝	シンポジウム 「これからの私立幼稚園教育に望むもの」	北海道新聞社大ホール (809 名)
11	1979年 昭和54年 10月27日	ひとりひとりの個性が豊かに伸びる教育を考えよう ＝自発性を育てる望ましい指導＝	札幌在住作家（芥川賞受賞） 高　橋　揆一郎 「大人とこども」	北 星 学 園 女子中等学校 女子高等学校 (845 名)
12	1980年 昭和55年 10月28日	ひとりひとりを集団の中で豊かに伸ばす経験や活動とは	あさひ幼稚園園長 小　林　美代子 「こどもの発達に即した経験や活動」	藤 学 園 他 (920 名)

回	年　度	大　会　テ　ー　マ	講 演 者・テ ー マ	会　場 (参加者数)
13	1981年 昭和56年 10月15日	ひとりひとりを集団の中で豊かに伸ばす経験や活動とは	桐朋学園主事日私幼専門委員 大　場　牧　夫 「幼児の実態に即応した保育のあり方」	市立幌西小学校 (959 名)
14	1982年 昭和57年 11月９日	「幼児ひとりひとりの園生活を充実させるには」 ―日々の活動をとらえその活性化を考えよう―	社会福祉法人　北海道リハビリー 指導部長　西　村　秀　夫 「教育を考える」	札幌市教育文化会館 (932 名)
15	1983年 昭和58年 ９月28～ 29日	幼児ひとりひとりがゆたかに育つ園生活をつくりだそう	東京・白金幼稚園長 海　　卓　子 「今こそ幼稚園教育とはなにかを問い直そう！」	光塩女子短期大学 (1,095名)
16	1984年 昭和59年 10月８～ ９日	幼児ひとりひとりがゆたかに育つ園生活をつくりだそう	東京女子大学名誉教授 白　井　　常 「世界のこども、日本のこども」	札幌市教育文化会館 ほか17会場 (950 名)
17	1985年 昭和60年 10月７日	幼児ひとりひとりがゆたかに育つ園生活をつくりだそう ～子どもが主体的に活動することを目指して～	北海道大学教授　　及　川　　清 子どもの心と体と行動のしくみ ―園児と教師とのエントレイメントから考える―	札幌市教育文化会館 北海道厚生年金会館 (1,000名)
18	1986年 昭和61年 10月13日	幼児ひとりひとりがゆたかに育つ園生活をつくりだそう ～子どもが主体的に活動することを目指して～	安部幼稚園長　　安　部　富士男 「子どもらに強くやさしく生きる力を」	札　幌 市民会館 (800 名)
19	1987年 昭和62年 10月１～ ２日	子どもが豊かに伸びる保育の創造 ―子どもの心身の健やかな発達を促す保育をつくり出そう	文部省初等中等教育局 幼稚園課教科調査官 岸　井　勇　雄 「人間の成長と現代化及び愛について」	北海道厚生年金会館 ほか21会場 (1,700名)
20	1988年 昭和63年 10月19日	心豊かにたくましく人間として育つ保育の創造	音楽家 船　村　　徹 「歌とわが人生」	札　幌 市民会館 (1,150名)
21	1989年 平成元年 10月16日	心豊かにたくましく人間として育つ保育の創造	富山大学教授 岸　井　勇　雄 「幼稚園教育に期待するもの」	札　幌 市民会館 (985 名)
22	1990年 平成２年 10月25日	環境とかかわりながら、幼児期にふさわしい生活を通して、主体的な活動を展開する保育の創造	全日私幼連合会長 小　林　龍　雄 「幼稚園教育の課題と保育実践の進めかた」	札　幌 市民会館 (1,011名)
23	1991年 平成３年 10月17日	環境とかかわりながら、幼児期にふさわしい生活を通して、主体的な活動を展開する保育の創造	東京愛育養護学校長 津　守　　真 「倉橋惣三と私の保育論」	札　幌 市民会館 (1,048名)
24	1992年 平成４年 10月８日	いきいきと遊ぶ幼児をめざす援助の在り方	前お茶の水大学学長 河　野　重　男 「21世紀を担う子どもの教育環境の改善と創造」	北海道厚生年金会館 (2,010名)
25	1993年 平成５年 10月20日	いきいきと遊ぶ幼児をめざす援助の在り方	東京武蔵野短大講師 清　水　エミ子 (子どもと共に育ち合う保育の芽を求めて)	札　幌 市民会館 (1,021名)

回	年　度	大　会　テ　ー　マ	講 演 者・テ ー マ	会　場 (参加者数)
26	1994年 平成６年 10月５日	子どもの未来をみつめ豊かに育つ保育を考えよう ～子どもの個性が発揮できる保育のあり方を考えよう～ （札私幼創立40年・法人化10周年記念）	エッセイスト伊奈かっぺい 〈講演会ゴッコ〉 みどの会々長　　多志賀　　明 〈公開保育と実技研修〉	札　　幌 市 民 会 館 (1,138名)
27	1995年 平成７年 11月10日	子どもの未来をみつめ豊かに育つ保育を考えよう ～子どもの個性が発揮できる保育のあり方を考えよう～	童具館主 和　久　洋　三 （童具による創造の開発）	札　　幌 市 民 会 館 (1,067名)
28	1996年 平成８年 11月12日	子どもの立場に立って、子どもの生活を考える	国立音大教授　　繁　下　和　雄 演題「幼児とうた」 実技「音と遊ぶ」	札　　幌 市 民 会 館 (1,023名)
29	1997年 平成９年 10月３日	〃	日本女子大学教授 近　藤　充　夫 演題「幼稚園教育の現状と課題」	北海道厚生 年 金 会 館 (2,008名)
30	1998年 平成10年 10月13日	〃	関　戸　克　子 「子どもの虐待、幼稚園の役割」 増　田　裕　子 「パネルシアターの指導及びコンサート」	北海道厚生 年 金 会 館 (1,079名)
31	1999年 平成11年 11月13日	〃	藤　　かおる 「ことばの文化とことばの発達」 伝えよう日本の心 都　甲　雅　子　他	グ リ ー ン ホテル札幌 (1,100名)
32	2000年 平成12年 11月25日	子どもの立場に立って、幼稚園生活を考える	あけぼの幼稚園長　安　家　周　一 演題「保育者の専門性を考える」 劇団角笛代表　白　石　武　士 テーマ「保育に役立つ楽しい影絵」	札　　幌 市 民 会 館 (1,000名)
33	2001年 平成13年 ８月25日	〃	東京家政大学教授　柴　崎　正　行 演題「保育におけるカウンセリングマインド」 実技研修　たいこ楽団ひのき屋	札幌市教育 文 化 会 館 (1,000名)
34	2002年 平成14年 ７月23日	21世紀、幼児にふさわしい生活を創る ～共に生きる力を育む～	筑波大学大学院人間総合科学研究科 助教授　徳　田　克　己 テーマ「今、保育者に考えてほしいこと」 ―カウンセラーの視点から―	北海道厚生 年 金 会 館 (1,950名)
35	2003年 平成15年 10月４日	21世紀、幼児にふさわしい生活を創る	シンガーソングライター元保育士 新沢　としひこ 演題「たいせつなたからもの」	北海道厚生 年 金 会 館 (1,108名)
36	2004年 平成16年 10月２日	〃	筑波女子大学教授・学長 門　脇　厚　司 演題「子どもの社会力」	北海道厚生 年 金 会 館 (1,120名)
37	2005年 平成17年 10月８日	〃	NPO 法人ネットワーク「地球村」 代表　高　木　善　之 演題「美しい地球を子どもたちに」	札幌市教育 文 化 会 館 (1,100名)
38	2006年 平成18年 10月６日	〃	白梅学園大学・白梅短期大学 学長　無　藤　　隆 演題「これからの幼児教育」	ルネッサンス サッポロホテル (2,100名)

回	年　度	大　会　テ　ー　マ	講 演 者・テ ー マ	会　場 (参加者数)
39	2007年 平成19年 10月５日	21世紀、幼児にふさわしい生活を創る	九州大谷短期大学 教授　山　田　真理子 演題「幼児期の発達保障とは」	札幌グランド ホ　テ　ル (1,242名)
40	2008年 平成20年 10月４日	「今」幼稚園教育の問い直しを始めよう ～あそび・生活を通して、後伸びする子どもに～	大分県立新生養護学校 校長　牧　野　桂　一 演題「育ちにつまづきのある子どもへの関わりと保護者の支援」	札幌市教育 文 化 会 館 (1,300名)
41	2009年 平成21年 10月17日	「今」幼稚園教育の問い直しを始めよう ～あそび・生活を通して、後伸びする子どもに～	大阪府豊中市あけぼの幼稚園 全日本私立幼稚園連合会副会長 園長　安　家　周　一 演題「保育の豊かさを社会に示そう」	札　　幌 市民ホール (1,400名)
42	2010年 平成22年 10月２日	「幼児教育の成果を社会に示そう」 ～人格形成は幼児期の生活とあそびから～	札幌市共同募金会事務局長 札幌市社会福祉協議会 ボランティア研修センター所長 金　澤　信　治 演題「子育てにおける動物園の役割」	札　　幌 市民ホール (1,400名)
43	2011年 平成23年 10月１日	幼児教育の成果を社会に示そう ～人格形成は幼児期の生活とあそびから～	久住書房代表取締役社長 久　住　邦　晴 演題「本にはすべての答えがある」	札　　幌 市民ホール (1,500名)
44	2012年 平成24年 10月20日	広く、深く、ていねいに保育の質を考える ～保育臨床の視点を大切にする研修と研究を進めよう～	学校法人初音丘学園理事長 神奈川県私立幼稚園連合会会長 渡　邉　眞　一 演題「保護者の心を動かす魔法のことば～親も育つ幼稚園～」	札　　幌 市民ホール (1,500名)
45	2013年 平成25年 10月19日	広く、深く、ていねいに保育の質を考える ～保育臨床の視点を大切にする研修と研究を進めよう～	学校法人あけぼの学園理事長 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構 副理事長　安　家　周　一 演題「子どもの姿を科学する」	札　　幌 市民ホール (1,500名)
46	2014年 平成26年 10月４日	「子どもの『今』に寄り添い、 子どもと『未来』をきずく」 ～保育臨床の視点を大切に、保育の質を高めよう～	学校法人黒田学園 きらきら星幼稚園理事長・園長 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構 理事　黒　田　秀　樹 演題「子どもの傍らにいるということ　保育臨床って何ですか？」	札　　幌 市民ホール (1,540名)
47	2015年 平成27年 10月６日	「子どもの『今』に寄り添い、 子どもと『未来』をきずく」 ～保育臨床の視点を大切に、保育の質を高めよう～	東京大学大学院教育学研究科教授 同発達保育実践政策学センター センター長　秋　田　喜代美 演題「保育の質を高めるために」	札　　幌 市民ホール (1,500名)
48	2016年 平成28年 10月29日	「人生のスタートにこそ 良質な教育を」 ～保育臨床の視点を大切に、保育の質を問いつづけよう～	西南学院大学児童教育学科 教授　門　田　理　世 演題「保育環境から捉えなおす乳幼児期にふさわしい保育実践について」	札　　幌 市民ホール (1,600名)
49	2017年 平成29年 ９月30日	「人生のスタートにこそ 良質な教育を」 ～保育臨床の視点を大切に、保育の質を問いつづけよう～	玉川大学教育学部 教授　大豆生田　啓友 演題「いま、求められる保育の質 ～教育要領改訂を踏まえて～」	札　　幌 市民ホール (1,600名)

チャイルドブック



道内
チャイルド社グループ

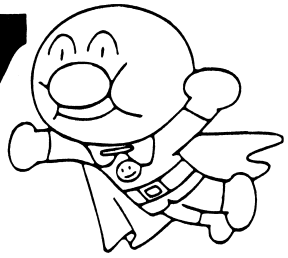
チャイルド本社ホームページアドレス
http://www. childbook. co. jp/

（札幌・旭川・函館・帯広・釧路・北見・稚内）

札幌ひかりのくに

札幌市白石区菊水４条３丁目
☎（０１１）８２１－７１４６

キンダーブック



株式会社 フレーベル館

北海道支社 〒063-8555 札幌市西区二十四軒4条1丁目1-30
TEL（011）641-5554・FAX（011）641-5564

〈幼児教育と共に歩む〉

学研

月刊保育えほん
月刊保育雑誌
新学期用品

＊

〒007-0842 札幌市東区北42条東6丁目2番1号
TEL 011-712-9220 FAX 011-712-9225

㈱学研幼児教育事業部

すずき出版 ・ 内田洋行 ・ サクラクレパス ・ メイト
保育用品から事務機器まで
有限会社 札幌こどものくに社
〒002-0854 札幌市北区屯田4条2丁目6-27 ☎772−5886㈹
フアクシミリ 771-9735
ULR:http://www.kodomonokunisya.co.jp/

福音館書店代理店
道内こどものとも社グループ
札幌第一こどものとも社 ☎(011)688−6908
旭 川 こどものとも社 ☎(0166)32−5388

小さな心を 豊かに育てることが 私たちの使命です
教育用品の ジャクエツ
札 幌 店
〒003-0011 札幌市白石区中央1条4丁目3-45 ☎(011)812-6172
FAX(011)812-6173

世界文化社 ワンダーブック
株式会社 ダイヤ書房
ワンダー事業部
〒065-0025 札幌市東区北25条東8丁目2-1
TEL (011)712-5110 FAX (011)752-1184
URL http://www.daiyashobou.com